京城日報

[illegible]用通商地帶に[illegible]可き自覺[illegible]表せり同艦隊は英國及中央南米[illegible]利同誌港の鎭守に應ずべき者な[illegible]の報道に依らず[illegible]艦等命不明なる[illegible]は艦隊も巡洋艦砲艦等[illegible]事件に際し陸戰隊をヴェラクルスに上陸せしめ同市を占領したるとあり、最近墨國革命際などにも戰艦、巡洋艦、砲艦等が[illegible]道し居れるよりせば近來墨國の革命[illegible]め中南米地方の形勢に鑑み[illegible]に傳ふる如く新に同方面警備の任に當る新艦隊を常設[illegible]は勿論なるも或は豫定の如何によりでは是非紛擾常なき墨國及び中南米諸國に對する一種の示[illegible]

[illegible]附近調子に[illegible]麥酒の需要は亦一と頻り供給に追はるべき季節のけふの日になつ[illegible]品物を送り込ん[illegible]麥酒會社は有頂天になつて[illegible]を賜つたのも開用三年、戰[illegible]五千[illegible]乃至一萬[illegible]位は年々輸出してゐた記錄が[illegible]近に及んでズツーと引下られ[illegible]それは最初此方面に躍進の途[illegible]の商酒が祈雨を待ち[illegible]つて委細構はず投賣りを遣つたのでビールもそれに闘られて近く直下に改らうと努力も一[illegible]は世間の[illegible]に過ぎません[illegible]すが杜絕した[illegible]は絕對にない[illegible]ないは迚も[illegible]ない消印ですから[illegible]ね[illegible]六月の[illegible]結はまた來てゐま[illegible]せんが[illegible]の種だ(東京)

日獨貿易將來

日獨の貿易は戰前漸進の狀態にあつた。此の貿易の發展は獨人の努力に俟つ所が多く我國の對獨貿易は常に受動的であつた。大正元年我國の輸出は四千三百十三萬三千馬克、輸入は一億二千二百七十萬馬克といふ巨額で常に輸入超過であつた。獨逸よりの重要輸入品は器械類及び化學工業品で日獨開戰と共に我國では染料藥品の缺乏に苦しんだ。其處で獨品杜絕の結果として戰時中我國には幾多の化學工業會社が勃興し染料、藥品、硝子其他の器具器械類の製作に努め改良も亦獎勵策を採つたが、其品質に於て遠く及ばざるのみならず生産費の爲め到底收支相償はざるものがある。其の詳細には勃興した諸會社が、休戰の一聲で獨逸の製品の輸入を見込んで忽ち不振の狀態に陷つた。然るに實際には獨逸品の輸入は極めて稀である。戰前我國で營業をして居た多くの獨逸商館は二三を除くの外は何れも本國或は南洋に引揚げた。獨逸のイリス商會は船舶及び輸出入業を手廣く營んでゐたし、ラスペ商會などは機械類を輸入してゐたが何れも閉店し、唯電氣器の大輸出者たるシーメンス會社のみが[illegible]救濟の爲めに形式的に店を開[illegible]いて戰時に於ける獨逸大使館の代理をして居た[illegible]の秋平和條約締結と共に我國では對獨通商開始となつたがシーメンス會社は其本國にて今回資本金を倍加して一億二千六百萬馬克となし本社の擴張を行ふと共に、敵國人の收沒を受けた[illegible]及び技師等約十名は通商開始と共に東京に於て活躍を始めた[illegible]營を忍んで我國に在留した同社は我國と三四十年來の取引關係を有し我國の電氣事業の發展は同社に負ふ所多いが、同社は從來の取引先に對し去る四月取引き再開の通知を發し又五月には戰前閉鎖した大阪支社を再開し、既に數ヶ月前より注文品引受けを爲して居る[illegible]品は戰前に比し生産品の價格は二三倍に上つてゐるやうだが[illegible]のもの[illegible]多い爲め註文は旺である。斯くて漸次獨逸本國の政治的回復と共に日獨貿易は各方面とも旺になるであらう

工資融通問題

歐洲戰時局以來新設並に擴張を計畫されし銀行、會社の資本額は其の成立を告げしも其の內[illegible]九十億圓に上りたれば[illegible]拂込まし金額は約卅八億圓と云へ殘額の五十二億圓は遲かれ速かれ其の拂込を免れず企業熱の最も旺盛なりし昨大正八年下半期[illegible]昨年中の[illegible]三月迄に於て[illegible]四十億圓なる巨額に對し本年は一月以降四月迄に卅七億圓を算するが如き猶多くべき巨額なりしが[illegible]ご云ふも多種多樣にて銀行にしろ會社にしろ株式の金額を拂込まされば其の經營不可能と云ふに非ざるは勿論なり

◎去り作ら已に企業熱の如きは成るも拂込の必要を感ずるもの多きを常とせる[illegible]時局以來事業計畫に於て工業に闊する企業殆ど多くして六十二億圓を算せるは全國工業金融の中樞機關たる興業銀行の活動範圍の頗る狹隘なるに然も工業資金の融通不圓滑なるは大いに考慮すべきことと云ふべし

◎工業資金の長期に亙るに之が唯一の金融機關たる興業銀行は日本銀行の如く兌換券發行の權を有せず去りとて勸業銀行の如く割增付債券發行の便宜を有せざれば興業銀行をして長期に亙る工業資金を融通せんと欲するには唯興業債券の發行に俟つの外なし

◎然るに現下の金融狀態にては興業債券の發行至難なれば日銀の援助を俟つの外なきも現在株式の救濟資金を都合しても[illegible]の綜絲資金、生絲資金、砂糖資金等幾多の救濟資金の融通を迫られ居るに加へ窮境に陷れる銀行に對する融資は用途多端なりと云ふ可し

◎玉石混淆の幾多無數の會社を日銀が悉く救助するに其の餘裕なきは勿論なるが事實上國家社會に有益なるものは須らく興業銀行の力を藉りて其の擴張を得て融通を圖るべきは勿論なるが其當り興業資金は得べく年來の懸案たる小額の興業債券を勸業債券と等しく發行せしむるの法案を成立せしむるは現下の金融策として最も適宜に適せるものと云はざるを得ず(大阪支局)

屑屋の籠

三政黨の大會　暇汀生

特別議會選擧の後を承けたる特別議會は去る一日より開かれた。之に先つ二日、政友、憲政、國民の三派、各々其臨時大會を開いて陣容を張り、大いに其の氣勢を揚げて居る。惜しい事には彼等は何れも政黨の眞似をして、其の議會態度を宣言せるまで、眼前の勝利に沒頭して、國家を恢弘するの經綸なきは皆同じである。日本今日の政黨は、嚴正なる意味に於ては、未だ政黨と稱し難い。彼等は朋黨である。原とか加藤とか又は犬養とかの私黨である。元來政黨とは、政治に關して主義主張を同じうするもの、間に結ばれたる公黨で、黨首其の人に繫がる私黨ではない筈だ。我國の三政黨は遺憾ながら猶は未だ其こまでは發達して居ない、政友會何人、憲政會何人、國民黨何人と、日用品のやうに其頭數を揃へて、其數の多いものが、唯一勢利を圖るに汲々たる姿である。是れは政友も憲政も國民も一旦政權を得た者は、之に執着して與論の反對を顧みず、野に在る者は政府に反抗して當局者を排斥するといふのが唯一の年中行事である。我等が新なる興趣と多くの期待とを以て、其の宣言を讀み能はぬは是の故である。されど我等は決して失望するを要せぬ。憲法實施以來卅一年、政黨の發達猶ほ未だ十分ならぬは寧ろ當然である。我等は今彼等に多くを望まぬ、唯彼等が出來る限り、私個を去り、常に現下の危局に處するに誠意を以てせんことを望むのみである。(六月三十日夜稿)

尼港遭難者追悼會

今日も追悼會、明日も追悼會と、此處でも彼處でも尼港遭難者の追悼會が執行せられる。兇變殘虐の逆聞くに堪へざる悲慘事に對して、國民同情の涙あるは固より當然であるが、斯かる場合に、いつも一時は國民が非常に激して熱誠溢るゝ同情を注ぐも、久しからずして全く忘れたるかの如く、復其の遺族をさへ顧みる者なきに至るを見て、窃に其の薄情を嘆いて居るのである。我輩は是等犧牲者及び其の遺族に對する熱烈なる同情を一時に限りのものたらしめずして、永遠に續けて行かねばならぬ。千部萬部の讀經も死者に益なし。要は同胞として其の遺族の扶持、子女の教育などを助け、又國家としては此慘事に鑑みる善後の策を講じて、彼等の死を徒爾ならしめざるに在る。

スパルタの婦人

昔希臘國の中にスパルタといふ種族があつて、剛健、勇猛、質素、廉潔などの德を具へて、極端に國家主義を信奉し、其の徹[illegible]の強いことは天下無比であつた。女子は二十歳に達すれば、初めて結婚し、翌夜は良妻賢母として、家を執ると同時に、自ら膽力を練り、卑怯未練の行爲を戒め、其子に對しては尙武の氣象を勵まし、愛國の精神を起さしむるに務めた。嘗て一婦人あり、將に戰場に出でんとする愛兒に楯を授けて曰ふに「汝之を携へて歸れ、然らざれば之に乘つて歸れ」と。其の意は、戰場に於て勇戰奮闘、大勝利を得て、此の楯を携へて歸り來るか、又壯烈の戰死を遂げて、此の楯に汝の遺骸を載せて歸れとの訓である。又一婦人あり、其の兒五人皆出征して後、一人あり來り報じて曰ふ『貴女の愛兒皆戰死せられたり』と。婦人此の一言を聞いて怒つて曰ふ「何事ぞ、余が一日千秋の想ひはスパルタ軍の勝敗にして、我が兒等の運命にあらず」と。其の人答へて曰ふ『それはスパルタ軍の大勝なり』と。婦人欣然として曰ふ「余の此の事を聞きて始めて安心せり、イザ是より兒等の運命に就きて讃歎せん」と。又一婦人あり、出陣に際して其の子の劍の短きを訴へたるに、母は之に答へて曰ふ「汝何ぞ自ら一歩を進めざる」と。其の意一歩を敵に進めて、其の劍の短きを補へとの事である。此等の話は、如何にスパルタの婦人が愛國の心に富み、其の子に尙武的教育を施せるかを示すものである。余は歐米先進國の女子教育に學ぶべきことの多きを知ると同時に、斯かるスパルタ的教育の精神をも、日本婦人の頭に吹き込みたいと思ふ。日本婦人の魂は、二十世紀の今日も、矢張武士的であらねばならぬと信ずる。前に掲げたやうなスパルタ婦人の心掛も亦、日本婦人の龜鑑とすべきではあるまいか

伊太利の曲馬

京城には演劇、活動寫眞などあるも、何れも低級にて殆ど見るに足らないが、今度訓練院にて興行したボスドックの伊太利曲馬だけは、朝鮮にては一寸見られないほど珍らしいものであつた。恐らく內地にても此の位の興行物は極稀であると謂つて可い。余も招かれて今夕見物したが、例の如く天幕の內に圓形の圍ひをしつらへ、其の四隅に椅子や腰掛を後の方ほど段々高く列べて見物の席としてあつた。東京へチャリネといふ一座が來て、滿都の人氣を集めたことが有つた。今度のはあれほど大仕掛けではないが、それでも英國のバッキンガム宮殿に於て一回も皇帝皇后兩陛下の御覽を辱うしたものだといふ。輕業、道化、其の他種々面白い藝當もあつたが、余は犬や猿などの藝を見て、如何してあれまでに敎へ込んだものであるかと感心した。動物でさへも、背さへ折れば、あれだけに仕込めるものを、萬物の靈たる人間の敎育がどうも完全に出來ないのは不思議であるなどと考へた。余は一番より十五番目までを見て、歸路が遠いので[illegible]早く去つたが、曲馬其の物は、あれだけならば割合にツマラない一座や、又先年米國にて見たのと思つた。前に記したチャリネとは殆ど比較にならない。日本で曲馬といふは、馬上に在りて[illegible]技術にて、[illegible]身體、又は馬をも種々に働かせ[illegible]出で、馬術熟練の[illegible]種々の技を演ぜしに濫觴し[illegible]これを興行物として催すに至つたのである。古くは馬術の名人小栗判官兼氏が鬼鹿毛といふ荒馬にて碁盤乘をなし、事は人口に膾炙する所である。德川時代に至りては、備前の藩士森彦三といふ人が、年來の研鑽にて、東京芝愛宕山の勾配險しき石坂八十八段を馬上にて驅降し、又寛永の頃に曲垣平九郎といふ者も、馬上にて之を下したと云ふことだ。是れは曲馬ではないが、先づ似たものと謂つて可い。余は元來乘馬が好にて、廿年時には、東京根津に乘馬練習所といふものを設けて馬術を獎勵したこともあつた。故和田垣博士や、金井博士(延)などは當時乘馬の仲間であつて高橋博士(作衞)もたしか此の馬場へ稽古に來て居られた。好きな道に入ると、談が段々長くなるから、先づこゝらで擱筆しやう。(七月一日の夜、伊太利曲馬を見つゝ十五分間の休憩に)

懸賞川柳募集

課題　雪の肌　使ひ　先生

◎雪の肌
(例)遠くから逆をもなう雪の肌　(ひやす坊)
(同)雪の肌[illegible]　(古川柳)

◎使ひ(使者)
(例)文使ひ引き裂く迄を見て歸り　(古川柳)
(同)使者は先づ馬から下りて息をつぎ　(同)

◎先生
(例)河合先生伊井先生の參着云ひ　(劍花坊)
(同)先生と云はるゝ程の馬鹿で無し　(古川柳)

締切　七月十五日
賞金　一等又は天の句には賞金一圓贈呈す
宛所　京城日報編輯局川柳係
注意　住所氏名明記の事、記載なきものは如何なる佳作と雖も沒書とす

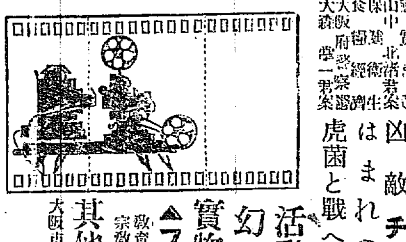
紙代定價　前金壹ヶ月金五十五錢　同三ヶ月[illegible]　郵券代用一割增
廣告料　五號活字一行金一圓[illegible]　特別二十錢[illegible]
發行兼編輯人　奥田直
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號　長六千九番　長六千九番　振替京城[illegible]

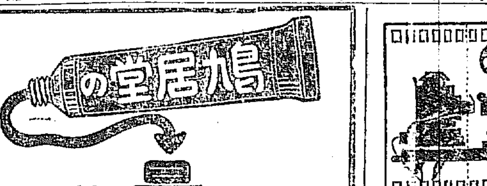
一、商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行(變更)
取締役三島太郎ハ大正九年六月二十一日死亡シタリ
取締役有賀光豊[illegible]
株式會社朝鮮銀行(變更)
理事三島太郎ハ大正九年六月二十一日死亡シタリ
右大正九年六月二十九日登記
京城地方法院　仁川支廳

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行(變更)
取締役三島太郎ハ大正九年六月二十一日死亡シタリ　取締役有賀光豊
右大正九年六月二十九日登記
京城地方法院　水原支廳

建築技術員募集
一、要項ニ依リ當府建築技術員ヲ募集ス
一、志願者ハ詳細ニ記載シタル履歴書ヲ添附シ七月十五日迄ニ本府[illegible]ニ差出スヘシ
一、採用者ハ追テ通知スヘシ
一、學校卒業者若クハ三年以上實地經驗ヲ有スル者
二、年齡二十歲以上ノ者
三、總月收ハ內地ニ比シ六割乃至十割增トス
大正九年六月二十八日
朝鮮總督府

院長　ドクトル　メヂチーネ　佐藤小五郎
佐藤病院
入院應需　電話四〇八番

◎衛生活動寫眞フヰルム
醫學博士[illegible]君監修
虎列剌の傳播と豫防(全二巻)
我蠅は悪魔である(全一巻)
凶敵チブス(全三巻)
はまれの出世(全一巻)
虎菌と戰へる我等(全三巻)

活動寫眞器械　公衆用家庭用
幻燈器械　各種
實物反射幻燈　各種
▲フイルム映畫　教育、衛生、農業、軍事、宗教、風俗、風景等
其他興業用フイルム
大阪市新町通二丁目(振大一九三三)　寺田清本店　電新町(一四三)(一四四)



最上エノグ
十二色　絞り出シ　壹圓參拾錢
大器六色　壹圓
二號八色　五拾錢
三號六色　貳拾五錢
目錄御報次第呈送
京都寺町　熊谷鳩居堂
電話上百九、百十　振替大阪六三八

定價金壹圓送料不用

新演藝　七月號
華やかで綺麗で面白い事無類な雜誌
お待ち兼ねの七月號が出來ました。各種の雜誌中でこれほど面白い見事な物はありません
△松竹合名社の解剖　劇界の覇王と云はれ暴君と云はれ褒貶區々たる松竹の正體如何
△人氣役者の旅行談　當代の人氣役者が各地へ旅行した折の奇談珍談見聞等を集む
△代表的夏狂言六種　女定九郎、齋藤太郎左衛門、夏祭、伊勢音頭[illegible]を評論せり
△由井正雪と井伊大老　合評會連中
△舞踊劇推賞　島崎藤村
△歌舞伎劇の型　[illegible]秋聲
△かう云ふ芝居　泉鏡花
△早川雪洲に逢ふ　岡村柿紅
△河合の好む色　岡田八千代
△殺されたお菊　三田村鳶魚
△川上音二郎　森喜二郎
△大阪中座より　和歌乙鳥
△劇場訪問　竹早虎吉
△阿濟浦みたまま　竹柴秀一
△鈴ヶ森の型　永井鳳仙
△斬られた雲助　岡本一平
東京芝公園　電話芝六六九七　振替口座東京一四一七七　玄文社

改造　七月號
獨逸の敗因(著者此一役に命を受けて獨逸に入り[illegible])　海軍大佐　水野廣德
議會政治に對する失望(世界を通ぜる一大疑問を解明す)　法學博士　河田嗣郎
近代科學と無政府主義(アナキズムの科學的結論にして論鋒明快)　大杉榮
革命的サンヂカリズムの研究に就て　文學博士　米田庄太郎
普選　民衆　壓迫　反抗
臨時議會の諸問題([illegible])　法學博士　堀江歸一
普選の必然性と民衆運動([illegible])　室伏高信
堰けば溢るゝ民衆の普選運動([illegible])　法學博士　末廣重雄
新政治の踏み出し([illegible])　早大教授　杉森孝次郎
パルチザンの研究
虐殺團の正體([illegible])　昇曙夢
パルチザンとは何?([illegible])　大庭柯公
淫蕩なパルチザンの女([illegible])　大泉黑石
虐殺と其責任者([illegible])　片上伸
水四題　支那湖畔　南部修太郎
浦鹽斯德　小島政二郎
霞ヶ浦　田山花袋
山の雨　與謝野晶子
評論　藝術一家言(大正九年文壇に於ける[illegible])　谷崎潤一郎
社會講談　石川五右衛門　上司小劍
藤十郎と富藏　白柳秀湖
英傑サウル　冲野岩三郎
鑄掛松　堺利彦
創作　異なる世界　江口渙
招かれざる客　久米正雄
曾呂利新左衛門　大泉黑石
槍ヶ嶽　芥川龍之介
私の生活から　菊池寛
改造社

本邦一織元の中元大廉賣
中元特賣品　最新ドン底相場　半値段以下
本邦一織元　直接大廉賣
夏物最終の廉賣　絶對五万点限
[illegible]
足利織物株式會社　栃木縣足利町　振替東京五一六三一番

內科、小兒科
高木病院
仁川仲町　電話七一九番

本邦創始　製圖學講習錄　速成
最新式通信教授にて製圖學の一般を受け各專門技術者速成三ヶ月修了　講習生を募集す　新學期開始　申込次第送呈
詳細ハガキ申込次第校則無代進呈す
東京市京橋區南傳馬町二丁目　通信工手學校

催眠鎭靜藥　ブロバリン
創製　動物試驗　臨床實驗　推獎
元京大理學部講師　藤堂理學士
京都帝大藥物學教室　大野醫學士
武田醫學博士　佐藤醫學博士　安倍醫學博士
京都帝大醫學部教授　森島醫學博士
本劑は斯道の諸學者によりて學理的系統的に研究製出せられたる理想的の催眠鎭靜藥にして無害、副作用なし
本劑は諸種の不眠症神經衰弱ヒステリー、船暈癲癇等に奏効す
全國知名藥舖に販賣す
定價　粉末錠十五入(金壹圓七拾五錢)　廿五入(金四圓)　錠劑十二個入(金九拾錢)　百錠入(金六圓)(送料拾八錢)
說明書郵送す
發賣元　京都市松原通壬生町　日本新藥株式會社(新築落成移轉)
特約店　京城本町四丁目　宮本千粒堂藥局

最新刊
不死鳥　久米正雄作　二、七〇
照る日の虹　[illegible]　二、五〇
女人創造　與謝野晶子　一、二〇
續ロダンの言葉　高村光太郎譯　二、七〇
眠られぬ夜の爲の　平田元吉譯　三、八五
洋行茶話　小野賢一郎著　一、九八
京城本町一丁目　大阪屋號

お待ち兼ちの增補出來
增補　朝鮮風俗集
元山府尹　今村鞆著　★發兌　京城本町　振替一五二三　ウツボヤ書店
內容大略　美風・陋習・特殊部落・冠婚・喪祭・家族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・迷信・業務・奴婢・出産・宗教・賭技・賴母子講・宿屋・金貸及質屋・小作・賣春婦・妓生・墓地迷信・療病・禁厭及迷信・俗傳・虎の迷信
▼其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與へしと信せし事も不幸反對に惡感を與ふる例妙しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上
日常最密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つに稗益すべく再版發行せしものなれば府郡面の諸官吏、警務、敎育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に薦む
菊版總クロース金文字箱入美本　定價金三圓八十錢　送料十八錢
發賣元　合資會社京城日報社代理部　振替京城三〇四番
賣捌所　大阪屋號(振替京城一五七三番)　[illegible]松堂(振替京城一四五四番)

第四十三次帝國議會 開院式勅語

一日貴族院にて擧行されたる第四十三次帝國議會開院式勅語左の如し(東京特電)

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕ハ國務大臣ニ命シテ緊要ナル追加豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

御名御璽

大正九年七月一日

各大臣副署

衆議院(一日)

一日開院式後衆議院は十一時二十分開會奥議長は優渥なる勅語に對し奉答文を起草すべく特別委員の選擧を滿場に諮り十八名の特別委員を議長より指名し委員は別室に於て起草するに付き暫時休憩を宣し休憩後再會起草委員長大岡育造氏登壇別項の奉答文を朗讀し特に敬意を表する爲滿場總起立拍手喝采裡に之を可決し夫れより明日の午後一時より開會する旨を宣し十一時五十分散會せり(東京電報)

奉答文

恭く惟るに 陛下茲に第四十三回帝國議會開院の盛式を擧け優渥なる聖詔を賜ふ 臣等感激の至りに勝へず 臣等愼重審議協贊の任を竭し上 陛下の聖旨に對へ下國民の委託に酬いむことを期す 衆議院議長臣奥繁三郎誠恐誠惶謹て奏す

政府提案

政府は一日左の法律案を衆議院に提出せり(東京電報)

一、所得税法中改正法律案
一、所得税法施行に關する法律案
一、酒税法中改正法律案
一、酒精及酒精含有飲料税法中改正法律案
一、麥酒税法中改正法律案
一、明治四十一年法律第二十四號改正法律案
一、小額紙幣發行に關する法律案
一、實業教育費國庫補助法中改正法律案
一、鐵道法中改正法律案
一、大正九年度勅令第百七十一號(平和條約に依る敵國人財産處理の件)承認を求むる件

總督長官政府委員任命

齋藤朝鮮總督山縣關東廳長官田[illegible]

人種國籍無差別 印度代表主張不可

二十四日の時間制委員會に於て印度代表は印度の船員に對して除外例を主張したるも該委員は人種國籍の如何を問はず平等の待遇を受くべきものなりとの説有力にして大多數を以て右修正案否決され船中に於ては人種國別の差異無かるべしとの大主義確立せり之に就て注意すべきは此の印度の修正案に對して英國船主側が之を強硬に支持せしは勿論同政府代表も贊成せしことにして英吉利ド級海員の大多數が印度其の他殖民地の勞働者を非常の廉價にて使用し居ることを思へば英吉利政府の八時間制に伴ふ困難は益々加はりつゝありと云ふべし(ゼノア電報)

ブ氏地位注目

民主黨大統領候補指名に先立ち前國務卿ブライアン氏の地位は最も公衆の注目を惹きつゝあるが[illegible]か禁酒問題に就て勝利を占むれば氏は至大の人氣を呼び大統領候補者に算へらるゝに至るべき形勢あり(倫敦電報)

起草委員常置 松岡副代表の提案

時間制以外の議題たる失業少年勞働制海員國際法規々定に關し夫々委員會を設け草案を起草せるも此等は指定の事實にして殆んご問題なし國際法中起草委員會にては松岡政府副代表の提案にて起草特別委員を同じく國際勞働事務局内に常設する事に決定したるが其の内容は前以て國際委員會にて定め置く必要ありとし海員の(一)居室食事等に關する設備(二)協調(三)教練(四)訓練(五)海員死傷等に關する諸規則各項に就て現在各國法中より編成し鞏て統一的のものを作るに決定せり其茲に至れるは全く松岡氏提案の結果こ云ふべし(ゼノア電報)

エベルト大統領再選か 選擧期日決定命令

獨逸大統領エベルト氏は議會に對し來るべき大統領選擧期日を決定すべき旨命令せり而してエベルト氏は再び大統領に推薦せらるべく期待さるヒンデンブルグ元帥は若し前獨帝にして許可せば進んで候補者たるべく又フオン、ビユーロー氏は瑞西に定住する意見あるを以て恐らくは指名を拒絶すべし(伯林電報)

民主大會勢力支持

民主黨大會は政府側の勢力を支持し講和條約に反對せる上院議員リード氏を除名する資格審査委員の報告を可決せり彼是政府側の確定行動は順序に進行中なり(桑港電報)

英露交渉擴張 日本代表も出席

露國使節クラチシン氏及び聯合國代表との間に二十六日英國樞密院に於て開かれたる會見には日本も始めて其代表を出席せしめたりオブ、サージャー新聞の報道に依れば右は交渉範圍の擴張を示すものにして重要なる意義なしこせず(倫敦電報)

加奈陀 海軍豫算通過

加奈陀下院は二百萬磅の海軍豫算案を通過せり(晩香坡電報)

公正政府默契成立か

公正會は貴族院に於ける政府反對の最も強硬なるものとして衆議院解散問題、尼港問題、所得税問題、財界恐慌問題等を提げて政府に肉薄する態度を持しゐたるべしと傳へられたるに三十日に至り同會の態度が政府反對に纏り居らざることを證據立てたり即ち當日解散當不當に關して意見を鬪はしたるに之れに對する意見區々にして或者は正當なるものと解し或者は不當なりと解するなど意見百出せる爲め自由問題となしたり此の現象は現政府に對し有利なる現象にして上院の形勢緩和與つて力あるものなるべく而して公正會が斯くの如き軟化の現象を呈し來れるは同會と政府との間に或一種の默契成立せる結果に非ずやこ傳へらる(東京電報)

國民普選案提出

國民黨は濱口國松、古島一雄、植原悦治郎三氏を提出者として第四十二議會に提出せると同樣の滿二十歳の男子に選擧權を附與すべき普通選擧法案を一日衆議院に提出せり(東京電報)

政友最高幹事會

政友會にては一日議會終了後院内控室に最高幹部會を開き元田、岡崎、小川、川原、大岡、鳩澤、山本、大久保、高岡の各總務及び望月幹事長等出席し常任委員長及び常任委員の選定に關し商議を遂げ零時半散會せり(東京電報)

齋藤總督は一日附第四十三回帝國議會政府委員を仰附らる(東京特電)

非過激を裝はん 對日講和一時的 世界の資本主義を一掃せん

浦鹽に達したる情報に依れば黑龍州過激派の對日態度左の如し(浦鹽電報)

(一)勞農階級との爭鬪は統一して行ふを要す之が爲め吾人は露國過激派政府の命令に依りて設立さる可き極東共和國を承認す(二)吾人は現在地方に在る兵力を以て日本軍を擊破する能はざるを以て暫時過激派に非ざることを裝はざる可からず尚日本との講和成立後は更に革命を起し世界の資本主義を一掃す可し日本との講和は一時的のものにして緩衝國の如きはブレストリトウスクに於ける講和條約履行よりも尚其期間短し

大井將軍の通告 緩衝國組織と豫備條件

大井浦鹽派遣軍司令官はウエルフネウヂンスク政府に通告して曰く『緩衝國組織提案は欣ぶ可きも日本政府は極東政府全部を代表するものならずば承認する能はず』と尚將軍は緩衝國組織に就き協議を開始す可き豫備條件として左の二件を提議せり(浦鹽電報)

(一)各戰線の敵對行動を中止する事(二)セミヨノフを各極東政府の一を代表する者としセミヨノフをして緩衝國の總ての商議に參加せしむる事

對西伯利策困難 パルチザン過激合併か

尼港を蹂躙せるパルチザン三千の集團がカムグン河を溯航してブレーヤ河の上流に出でたることは既報の如くなるが將來彼等が黑龍州過激派と合體すべきは自明の事實なり元來ブ市、ボチカレオ、アレキセフスキーは過激派の中心地にして彼等は我第十四師團の討伐を避け居るも勢力を振ひつゝあるが之に對し尼港を脱出し來りし赤衛軍の加入するあらば猖獗愈甚だしかるべく而してブ市より黑龍江を距てたる支那領黑河口は我居留民保護に任ずる爲め僅に二個中隊駐屯しあるのみ外に支那兵一個師團守備に任じ居るが尼港の前例もあることゝて敢て安心といふべからず若し近く傳へらるゝが如く第五師團の撤退實現せんかセミヨノフ軍の反噬は覺悟せざるべからず之の後共和國過激派の黑龍鐵道及黑龍江の二道を利用して一時哈府に殺到すべきやも知れず我西伯利對策は愈困難に陷るべしと觀測せらる(東京電報)

過激派汽船沈沒

[illegible]れり(桑港電報)

過激領事館設置

過激派領事マードヘノフ、フードリツヒは上海に過激派の領事館を設置する爲め浦鹽より廿五日上海に來れり過激派領事スタインは香港に赴きたり(上海電報)

周內閣組織 ―超然主義―

周樹模氏は二十九日愈々新內閣組織を承諾せり新內閣は超然主義を採り黨派關係を去り人材を集むる方針にて內訌を廢め一致して外に對する綱領にて既に決せり其の閣僚左の如し

▲國務總理周樹模 ▲財政總長張壽齡 ▲陸軍總長王士珍 ▲教育總長范源廉 ▲司法總長王張景 ▲交通總長葉恭綽 ▲其の他は未定

周樹模氏閲歷

周樹模氏は湖北省天門縣の產にして字少樸と號す清己丑科翰林出身にして曾て黑龍江巡撫たり民國三年五月平政院々長に任ぜられ四年十月二十三日病に因り職を辭す、五年七月復平政院々長に任ぜらる年齒五十有餘

政界風雲捲起か 段派の組閣申出 曹錕氏等の計畫と段派の自衞策

段祺瑞派は一日總統に對し段祺瑞氏をして內閣を組織せしむ可く申出でたるが總統が之を容るゝと否とに拘らず形勢重大となれり段派が斯かる擧に出でしは曹錕氏等の奉直派が徐樹錚及び三總長のみならず段派の組織を顚覆せんと計畫しつゝあり總統も之に默許を與へ居る模樣あり斯ては段派自滅の外無きを以て自衞策に出でたるものにて何れにしても大紛擾を免れず張作霖氏と靳雲鵬氏は列車を準備せしも總統より引留められ一時歸奉を見合せたりと(北京電報)

安福對吳氏憤慨

吳佩孚氏は中央に對し『予は段祺瑞氏に反對ならず段氏左右の人物に反對なり』との電報を發せるより安福派は大いに憤慨し政府に對し段祺瑞氏に內閣を組織せしめ且一師長にして政治に容喙する吳を嚴罰す可きを要求す可しと敦圍居れり(國際通信北京電報)

不逞鮮人取締勵行命令

國境支那側方面に於ける不逞鮮人の取締に關し過般來支那政府に交渉中の所支那政府に於ても理由ありとし取締法十二箇條を規定し既に閣議を通過せることは既電の如くなるが近く內務部より司法關係官廳に右取締の勵行を命令す可しと(東京特電)

駐伊大使新任

伊集院駐伊大使歸朝を命ぜられたるは既報の如くなるが其後任は一日左の通り親任の御沙汰ありたり(東京電報)

特命全權公使(和蘭駐箚)正四位勳二等 落合謙太郎
任特命全權大使 伊太利駐箚被仰付
特命全權大使 伊集院彥吉
伊太利駐箚を被免

獨總領事館設置

獨逸は從來橫濱に總領事を駐在せしめ居たるも商取引の關係上今回神戶に總領事館を新設する計畫あり大阪に領事館を設け大阪商店の開店期日は多分來春ならんと(大阪特電)

獨大使著期

本邦駐箚獨逸大使の乘船箱崎丸は豫定より遲れ七月廿日頃神戶着の豫定

排日案一般投票通過か

加州に於ける排日法案一般投票の形勢は其の通過疑ひなきに至れり(桑港電報)

吳佩孚氏の憤慨と傲語

吳佩孚氏は自己の提出せる條件の容れられざるを憤慨し右條件貫徹迄河南を引揚げずと傲語し居れりと(北京電報)

高等官陞敍

總督府七月一日附左の辭令ありたり

總督府檢事 澁谷有孚
同 山田俊平
同 豐田周郎
同 技師 高石政次郎
同 渡邊爲吉
同 綾田豐
同 田中友貴
平壤中學校長 三田美孝
總督府道事務官 秦秀作
同 中野太三郎
同 三井榮長

陞敍高等官三等

總督府技師 陶山武二郎
總督府道事務官兼中樞院通譯官 野田鞆雄
總督府檢事 菅田淳
同 判事 平山正
總督府技師 稅田谷五郎
釜山中學校教諭兼道視學 立花通年
同 道技師 重田勘次郎
咸興高等普通學校長兼平壤高等普通學校長 齋藤欽二
道慈惠醫院醫官 野川弘
總督府道事務官 石川啓盛
遞信副事務官 岩城竹治
[illegible] 稻垣長七
[illegible] 尹錫圭
[illegible] 金丙翊
[illegible] 松村豐吉
成興公立農業學校長 田中成吉
道慈惠醫院醫官 堀哲夫
總督府視學官 福島潤太郎
遞信副事務官 稻塚英太郎
遞信技師 池喜烈
高等土地調查委員會事務官 山崎昌太郎

陞敍高等官四等

遞信技師 山本佐
道技師 小笠原十太郎
同 神崎稼一
釜山公立高等女學校長兼同教諭 和田英一
總督府技師 名倉[illegible]
龍山中學校長 稻島亦八
總督府技師兼京城工業專門教諭 都澤正章
總督府道事務官 藤原喜藏
京城專修學校教授 中村榮助
總督府判事 宮本元

陞敍高等官五等

總督府判事 小出清一
同 渡邊喜兵衛
總督府郡守 姜啓恒
同 李明頓
總督府事務官 服部豐吉
清州公立農業學校教諭 中川千吉
道 [illegible] 今野專藏
總督府鐵道局技師 網崎千晴
總督府道技師 信田芳
京城醫學專門教授 杉興三
總督府道事務官 中西政周
仁川公立商業學校教諭 松澤國治
總督府事務官 伊藤最一
同 田中武雄
總督府醫院醫官兼京城醫學專門教諭 小林光政
總督府技師兼中央試驗所技師 桐原眞一
同 清水武紀

陞敍高等官六等

道慈惠醫院醫官 木村綠之助
[illegible] 深川傳次郎
[illegible] 志賀良三郎
總督府府尹 柿野俊成
遞信局事務官 富永一二
同 伊藤榮三
平壤中學校教諭 鳥飼生駒

京城水道擴張案 京畿道廳の計畫

京城府內は近年人口の增加せるを以て一般市民の水道使用量は激增し當局は之に對し屢々斷水をなすの餘儀なき有樣なるが京畿道に於ても給水問題に就ては多年の懸案として之が解決を急ぎつゝありしが聞く所によれば京畿道にては最近水道擴張案たる工事費約六百萬圓に對し國費の支出を要望せりと云ふ而して右擴張工事は大正十年度より向ふ三ケ年の豫定にて計量器の取付をなして給水濫用の弊を改め負擔を公平にせんことを計り次に原動力法式を改造し火力原動力に代ゆるに水力原動力に依らんとし之の工費二百五十萬圓を算し擴張後に給水能力を擴張し即ち現在の京城水道の四十五萬立方尺を九十萬立方尺に擴張せんとし此工事費二百八十萬圓に上れり以上の擴張工事完成の曉には旱魃時に於ても尚且つ民に斷水の不便を感ぜしむることなかるべしと

特資融通と財界 四銀行の鮮商救濟好影響

京城の上半期末は一部に於て懸念されしに拘らず極めて平穩に經過したるが其の平穩裡に經過したる原因をなせしは鮮銀、朝鮮、漢城、韓一四銀行が約二百三十萬圓の特別資金を多數鮮商に融通したるにあり朝鮮商人の不動產擔保金融梗塞は益々甚だしく何分商品不動產證券を有するも融通力殆んど認められざる有樣につき期末の切迫に伴ひ必要なる諸種の決濟資金を調達し得ず殊に布木商に於て甚だしく或は不祥事の惹起を免れ難き狀態を呈せんとせしにつき各銀行は之を未然に防がんため關係方面に特別資金を融通し急場の凌ぎを附せしめたりその特別資金の內容は鮮銀、殖銀の兩銀行が漢城銀行を通し一銀行の放出は合計約二百三十萬圓に達し擔保としては商品は勿論特に不動產並に株券類を受入れたる由なるも右資金は四銀行共自行の融通資金を振向けたるものにて特に之れを中央銀行に申出でその融通を受けしにはあらず救濟資金と目するは稍當らずと雖も殆んどそれに近きものなるべしと

各銀行上半期業績(一) 概ね良好

各銀行の上半期業績は金利の昂騰貸出しの膨脹等により未曾有の好調を呈したりと雖も所有有價證券の値下りありその方面の償却相當額を算する模樣なるが各行業績大要を聞くに左の如し

漢城銀行 [illegible]

當期純益の合計は一千二百七十五萬圓にして前期に比し二百三十萬圓前々期に比し四百九十萬圓を增加貸出は一千四百九十萬圓にして前期に比し二百七十萬圓前々期に比し六百五十萬圓の增加を示せり而して當期の純益は七萬六千九百圓を計上し前期より四萬九十圓を增したり而して右の外同行は公債其他證券類の償却に六萬二千八百圓を割きたるにつき結局の純益は二十二萬圓に近き數字なり同行は增資拂込みも微せしが純益の增加著しきにつき多數株主中に增配希望ある或は一分增しの九分となるやに觀測され居れり株主總會は二十四日頃ならん

商業銀行 商銀の期末に於ける預金は七百八十二萬圓にして之れを前期に比し百五十萬圓を又貸出しは一千零三十六萬圓にして百六十萬圓を增加せり業績は前期に比し稍良好にして當期純益、十一萬三千八百圓を擧げ前期に比し三萬圓を增加し[illegible]又諸償却[illegible]不動產の償却[illegible]の株主配當は二十三四百[illegible]中に間かるべく配當は增配可能なれども同行の事とて依然一割を繼續せん

東亞煙草減配 日貨排斥の影響

東亞煙草會社の當期は支那の日貨排斥の影響を受け支那各工場の製造數紙卷き卅一億三千萬本販賣高は二十二萬函にしてその前期紙卷き卅二億四千萬本を[illegible]減少となり之を前年同期に比し何れも增加したれど支那に於ける日貨排斥西伯利混亂の爲め[illegible]の好況なりしに拘らず收益狀態前期に比し劣り五十四萬圓を計上せしに留まりしを以て今月末の總會にて三分減配の一割五分配當とし廿六萬圓を後期に繰越したり

綿布解合態度決定 京仁代表委員大坂を訪はん

京仁綿布業者と大阪當業者間に[illegible]豫約定されし綿布二萬圓の解合方針協定のため一日京仁當業者の總會安盛氏方に開催され當業者中寧ろ[illegible]の如き[illegible]せる人なき[illegible]し協議して議論沸騰甲論乙駁容易に歸結を見ず[illegible]左の如く京仁綿布業者の方針を一決して散會せり

一、總解合は三エー票のみに限る事(三エーを除けば他は取組員僅ならず夫等は各自の交渉に一任す)

一、大阪は五月分に遡りて解合ひしも京仁當業者は六月分限り解合を行ふにも關す

一、解合拂値は大阪十七圓三一本に決定せしも當地は六月限のみ十七圓とし七月以降は十七圓五十錢とする事

一、値合の切捨ては四割とし支拂ひを六割とす

當日の集會者約三十八人中二三名は店員にして確實の店主代理權を有し居らざるため醵容み難けしも大體に於て異議なき模樣につき近く京仁の代表として仲買宮林氏を大阪に派し交渉せしむべしその結果大阪の意向如何により値合の切捨五割に變更するやも計り難きが若し其の場合組合員一致の態度を執り得ざるや計り難きが若し其の場合組合員一致の態度執り得ざることもならば組合の決議を決議とし個々の交渉に一任する事となるやも噂さる

條件先づ穩當

中西鮮銀營業部長談

綿布解合に對する京仁同業者の意向は値合金の切り捨て四割とせしは主として買方に立つ當業者の苦痛とする所ならんと[illegible]

新會社現況(一)

財界不況の今日京城府內新設各會社の營業狀態を調査するに左の如し

朝日醸造 同社は大正八年十月十二日設立、府內明治町に本社を有し新酒醸造は豫期の如く進行し製品又佳良にして年產額二千四百石位なり。大正八年中酒類販賣狀況及び一般經濟界の步調に依り製品は常に不足の狀態なりしが財界の變調に依り賣行減退を來し漸次惡化し本社は販路擴張に努めし結果多少の利益を見たり。而して今期收益は概算九千百餘圓なりき

龍山勸業 大正九年一月八日成立。目下先物取引十萬圓在庫品十八萬圓其他受け取るべき手形二萬圓支拂ふべき手形十七萬餘圓にして目下の實際損失金額は五萬餘圓にして事業中止中なり

ソウルホテル 本年四月二十五萬圓拂込み大正九年四月二十四日創立總會を行ひたるも財界變動の爲開業の運びに至らざるも本年八月頃より開業すべしと觀測せり

大同貿易 大正八年十一月六日の設立にして同時に開業せり現在在庫品は二十六萬圓位にして先物契約二萬圓受け取り手形五萬圓支拂手形七萬圓等にして現在の損失約三萬圓なりと稱し事業中止中なり

共進商會 大正八年十一月十六日事業開始資本金五萬圓にして財界不況の今日に於ける影響頗る多く現在商品二萬圓支拂手形四萬圓受取手形四萬圓等にして目下事業を中止中なるも總損失約六千圓位なりと云ふ

陸商會 大正八年十月二十五日成立にして事業比較的順調なるも一般財界の現狀に鑑み手控への有樣なり

東洋染織 大正九年三月一日事務開始、金德昌の土地家屋を買收せる價格二萬圓諸機械三千餘圓其他三萬餘圓の固定資本金を有し綿絲取引四萬餘圓の利益金三千餘圓在庫綿絲一萬五千圓受取手形一萬二千圓支拂手形一萬八千圓ありと云ふ

日華木材 大正九年一月十五日開業事務所を府內黃金町一丁目に有し拂込資本金二十五萬圓其營業狀態は比較的堅實良好にして今期も相當利益を擧げつゝあり

廳生鑛業 大正九年三月三十日開業。其の成績は順調なりと傳へらるゝも詳細なる數字不明なり

米艦乘組員入城

米國軍艦アルバニー號乘組員百名乃至百三十餘名は三日午前十時四十五分仁川發同五十分南大門著列車にて入城京城見學をなすべしと

米艦幹部招待

齋藤總督は目下仁川に碇泊中の米國軍艦アルバニー號艦長以下幹部を三日正午又字宮田令官は同日正午右一行を官邸に招待し晩餐會を開くべしと

山縣長官出發

出張中の山縣關東廳長官は一日午前九時五十分南大門發列車にて東京へ向け出發したるが停車場には總督代理守屋秘書官、司令官代理原田副官、李完用伯、李夏榮、尹德榮、李載克子、閔泳綺男、渡邊高等法院長、國分次官等を初め官民多數の見送りありたり

道巡査宿舍料

七月分より改正給與

總督府道巡査採用及び給與令中改正の件は二日附總督府令第九十三號を以て發表されたるが內地人道巡査には勤務地の都合により一等より六等までに區分して夫々宿舍料を給與し來りたるに近時諸物價騰貴の趨勢を鑑み今回改正し各等級共金二圓宛の增給を行ひ七月より支給する事となしたるものなりと

寸塵

イルソン君に依つて[illegible]のである▲非難[illegible]人せぬ今日[illegible]を召集する[illegible]するは頗る以て[illegible]ある▲條約前に此の[illegible]たとしても其れは[illegible]人を豫定の下に[illegible]

▲然るに強ひて之れを行はんとするは強國の權力が正理を[illegible]する論據と云はれても仕方があるまい▲騷擾が果して[illegible]ものとすれば其責任も[illegible]しいものだ▲日比谷[illegible]陣の顏觸れ[illegible]陣の錦太鼓勇ましく▲[illegible]に掲げたる必死の政防[illegible]の數果して如何▲[illegible]を豫想された臨時議會も[illegible]疊重の形勢を示すもの[illegible]案外にグニヤ〳〵となるのか▲[illegible]黨首領の演說に三人三樣の趣がある[illegible]もとより一ならず各特色[illegible]る▲原君は原君らしき[illegible]い樣で俺達も攻撃的で[illegible]しい▲表面一片の理を[illegible]深く徹底的であつて[illegible]じて居る▲論旨の[illegible]つて一步一步突き込んで[illegible]を用ゆるは加藤子である▲[illegible]並び鑑せる演說としては三[illegible]色の出來と見る所が出[illegible]▲大養君の演說は何うやら[illegible]にもの、拗つた樣な感[illegible]ますだ▲矢張り外調が何うやら[illegible]つて居るらしいのは[illegible]遺憾千萬▲即ち原君は[illegible]誠意を缺きてお茶を濁すに[illegible]加藤子は論客大養君は何[illegible]つかゝる點がある▲議[illegible]室共の術欄も察せらる、[illegible]責務を切つたり〳〵

公會私會

▲山縣長官歡迎會 [illegible]
▲[illegible]
▲米艦組員歡迎會 [illegible]

人事消息

▲[illegible]

郵送讀者へ謹告

今回約束郵便規則改正に依り配達郵便局所を冠記する事と成候に付新聞御注文又は御送金の際は貴所郵便局所名御記入願ひ上候

京城日報社 販賣部

平壤支局開設十周年記念

西鮮斯界の權威 株式會社丸京呉服店

西鮮の大都平壤に㊄丸京呉服店を有するは恰も帝都に三越呉服店を有するゝ同じで即ち丸京呉服店は西鮮に於ける代表的呉服店と云つても敢て溢言ではない。開設したのは遠く十有七年前で爾來同店は日に隆昌を期して今日の盛を成すに至つたのであるが其主たる原因は即ち商品の精選價格の低廉は云ふ迄もなく顧客に對する店員の優遇は延いて懇切叮嚀を以てした結果に外ならぬのである。本店の營業方針斯くの如くで支店たる事大丸京呉服店も亦本店に倣ひ開設以來日尚後きにも拘はらず既に同地方一帶に於ける同業者を超越し之が月に進みつゝある店舗は隆昌に向ひつゝあるは云ふ迄もない。顧客の要求に應じて從來の組織を改め新に株式會社丸京呉服店を組織し資本金壹百萬圓の株式會社に改め呉服太物、洋反物、洋雜貨、家具、室内裝飾品、化粧品、小間物類の各種の商品を販賣して御客の便宜に供すべく既に其準備完成し居るが同會社の工事完成後は平壤の中心地たる大和町に洋式三階の一大建築物を以て一大美觀を呈すべく而も同會社取締役社長に河合安兵衛氏專務取締役に河合藤次郎氏、取締役に伊藤佐七、京谷万造、吉見岩吉の諸氏、監査役に山根政治、辰巳彦三郎の兩氏等の如き錚々たる實業家を以て中心として其の發展を期しつゝあるのである

鎭南浦警察署長 佐土原岩熊

鎭南浦 西鮮繰綿株式會社

新義州、軍隅里間 臨時乘車 / 軍隅里、德川間 隔日往復 / 軍隅里、熙川、江界間 毎日往復 / 江界、滿浦鎭間 毎日往復
安滿自働車商會
營業所 軍隅里（价川驛前）熙川 江界 滿浦鎭 德川

貿易商 鈴木種二商店 鎭南浦

軍隅里、熙川、江界、滿浦鎭間直通運轉
軍隅里江界間毎日午前八時相互發午後六時相互着
便乘郵便 平北自働車商會
旅客貨物ニ付電報御申込歡迎候 營業所 軍隅里、熙川、江界

鎭南浦商盛會
岡田呉服店　岡部呉服店　巴商會　塚本呉服店　松岡洋品店　延田洋物店

久原鑛業株式會社 鎭南浦製錬所

合資會社 長門組 鎭南浦

柴田鑛業所 平安南道新安州

安洲館本店 平安南道新安州

平壤中學校長 赤木萬二郎

平壤女子高等普通學校長 齊藤欽二

平壤高等普通學校長 田中玄黃

食料品雜貨並に 龜屋支店 平壤大和町 電話長一六四番

御旅館 三七十旅館 館主 上谷キミ 平壤本町

平壤大和町 丸橋呉服店 電話四六番

歐米雜貨洋服附屬品洋小間物化粧品一式 Ⓗ廣田洋品店 平壤大和町 電話六二一番

鐵力鋼工所 京猪事 辻猪之助 平壤泉町七番地

材木商 武内商店 平壤壽町 電話六四六番

材木、杭木、松丸太、石炭、海草、筵製造販賣 ㊂三宅組 平壤港町 電話一一三

無煙炭木材商 加藤商會 平壤泉町 電話長八二一番

御菓子司 秋鹿豊次郎 平壤南門町

平壤酒造業組合

東亞煙草株式會社 平壤分工場

西洋料理 武藏野 平壤櫻町 電話四三四番

鮨 久保順吉 平壤南門町

平壤警察署長 齊藤金祐

泰安洋行 平壤南門通

貿商 鋤原初平 平壤八千代町

最新式平鋤製造販賣 岩野鈕次郎 平壤大和町

金銀細工商 福田貴金屬店 平壤大和町

祝平壤支局開設十週年 平壤郵便局長 加納岩次郎

祝平壤支局開設十週年 平壤黃金町 ㊫豊樂燒酎釀造所 電話七三九番

祝平壤支局開設十週年
南滿洲鐵道株式會社撫順炭同コークス本溪湖炭同コークス特約販賣店
河村商會
平壤壽町電（長五三一番）同泉町石炭置場（電話八三三番）（鎭南浦出張所電話長一四八番）

祝平壤支局開設十週年
朝鮮鐵山株式會社
本店 東京市麴町區永樂町壹丁目壹番地 支店 平壤府壽町九拾八番地

祝平壤支局開設十週年
土木建築請負業 小川組 小川大吉 平壤山手町

祝平壤支局開設十週年
電氣機械器具 電話附屬品 鑛業用諸材料一式
平壤大和町（舊岡紙店跡）㉿興野商會 電長七一八番電略（キ）又（キヨノ）

各種鑄物製造 平壤柳町六 西鮮鑄造所

撫順炭、安州炭、開平炭、コークス特約販賣 東京火災保險株式會社代理店 三國商會 平松商店 平壤本町 電話（長一七六〇番）（長一六〇番）

米穀雜貨貿易 朝鮮農產株式會社 鎭南浦 電話（長一五五番）

請負運送 丸安組 本店 鎭南浦河内浦 支店 平壤驛前 電話二八番

片倉組㊛營業部 平壤製材所 平壤大和町 電話長二四五番
同 平南自動車商會 同大和町電話一六〇六番

鎭南浦 西崎鑛業所

鎭南浦倉庫株式會社

東洋拓殖株式會社沙里院支店 小山光利

沙里院 日海興業株式會社 田北政治

各國時計美術品並に金銀細工 藤田時計商會 平壤大和町一三番地 電話長八三七番

御旅館 平壤幸町 朝日旅館 電話長四〇九番

土木建築請負業 三星商會 黃海道兼二浦

黃海道黃州 小林靜

三村梅雄 平安南道安州

醫師 星野祐軒 平安南道安州

吉田屋旅館 平安南道安州城内

廣田支店 平安南道安州城内

杉本洋服店 平安南道安州城内

久田茂壽商店 平安南道安州城内

藤村恒三商店 平安南道安州城内

河野出張店 平安南道安州城内

御旅館 安州館支店 平安南道价川驛前（軍隅里、江界間直通自働車毎日發車）

鎭南浦 吉村謙一郎

西鮮造林株式會社 平壤八千代町 電話七四五番

專用畜產牧場 場主 吉田正澄 平壤泉町 電話長五二六番

李宗夏 平壤南門通

洋家具製造販賣 村田茂太郎 平壤八千代町 電話七一一番

兼二浦精米所 黃海道兼二浦

御料理 玉屋 平壤黃金町 電話一四一番

土木建築請負 機械工具販賣 橋本組出張所 黃海道兼二浦明治町 電話一〇一番

祝平壤支局十周年 小野田セメント製造株式會社 平壤支社 電話長八一四番

土木建築請負業 竹中吉之助 黃海道兼二浦 電話五三番

价川輕便鐵道時刻表

北行

	新安州發	安州着發	松北里着發	龍興里着發	雲興里着發	价川着發	栗興里着發	雲興里着發	泉洞着
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本線接續列車ハ安州着時刻 釜山ヨリ前七、[illegible] 平壤ヨリ前九、四〇 釜山ヨリ後五、[illegible] 定州ヨリ前七、[illegible] 安東ヨリ後二、[illegible]

南行

	泉洞發	雲興里着發	栗興里着發	价川着發	雲興里着發	龍興里着發	松北里着發	安州着發	新安州着
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本線接續列車ハ新安州發時刻 平壤行前四、一五 新義州行後三、三三 平壤行後七、三八 釜山行 [illegible] 安東行 [illegible] 釜山行 [illegible]

㊂ 价川輕便鐵道

土木建築請負業 定永組 定永鶴吉 平壤山手町 電話長二四八番

材木商 山陽商店 平壤港町

宮崎自轉車商會 平壤大和町 電話四四番

綿肉卸小賣 赤かべ 平壤大和町電話三二八番

錬光寫眞館 平壤壽町

中華民國領事館 陳錢

祝平壤支局開設十週年

夏になつた……衛生に御注意 酒は何を召上る

決定 醇良清酒

よく賣れるから常に新鮮な シカモ値段の格安な金千代に

滿鮮至る所に販賣す

釀造元・平壤黃金町 齋藤酒造合名會社

祝平壤支局十周年
朝鮮銀行平壤支店
朝鮮殖産銀行平壤支店
漢城銀行平壤支店
百三十銀行平壤支店
株式會社平壤銀行

帝國織布株式會社 平壤支店 平壤黃金町 電話四四七番

▽▽……夏の小景……△△

感情の融和が必要

電話交換の能率を增進する點で偉大な效果がある 志賀京城郵便局長談

電話交換成績の能率增進は交換事務者の機械的施設と人工的施設の完全とが最大要件で はあるが今日の如く施設不充分なる時代に於ては交換手と加入者側との感情の融和が能率を增進する點で偉大な效果を奏するものである。我々當局者は此點に留意して交換手の感情修練を行ふと共に交換手の缺かざる告白を一般に公開して識者の同情と了解を得たいと思ひ茲に京城局百四十の交換手に問題を課して 答を求めた 結果を次に上げたい先づ交換手の嬉しく感ずる事は

一、交換多忙なる時加入者が速く應答せし時
一、一日加入者から何等の叱言無かりし場合
一、加入者より優しく取扱はれたる時
一、話中と答へたる場合即時切られたる時
一、事故を五百番に照會され五百番の答で加入者が了解されたる時
一、話中ですと斷る時
一、發音も信號されても話中の時
一、接續音を呼ぶも應答が無き時
一、交換返事にて呼出したる時

次が交換手が氣の毒に思ふ場合で交換手の不服も種々ありますが主なるものは

一、話中と答へたる時に種々惡口罵倒される場合
一、應答が遲れたとて受話機の金をがちやがちやする事
一、交換多忙の際最善の努力を以つて熱中せるも應答遲れ罵らるゝ時

最後に交換手から加入者への御願は

一、呼出には即時應答せられたし
一、番號は必ず何番と番をつけ明瞭に云はれたし
一、交換狀況を參觀せられたし
一、番號反覆の際は直ぐ番號を告げられたし
一、交換以外の話をせぬ事

此は交換手の告白ですが交換手も人間であり且つ弱き女であるから電話使用者各位も此點に留意され安眠を以て此告白を容れられ交換成績の能率增進を期して頂きたい此が問題の多い京城の 電話當事者 として切に加入者各位に御願し御相談する所以です』

瓦斯の値上

依然炭價の下らぬ爲め

京城電氣株式會社の瓦斯事業は換てより戰時炭價暴騰と諸材料騰貴の爲め尠からず影響を受け辛うじて その經營を 持續して來てゐるが現在物價漸落の氣運に逆行し炭價は依然として高價を維持してる爲め止むなく從來一千立方呎三圓であつたものを四圓に瓦斯使用料の値上げを斷行した。同社の瓦斯事業費は約百七十萬圓の資本を以て營業をしてゐるが需要が豫期に反すると共に瓦斯漏れ其他の理由で 下半期純益 殘額が纔に一萬五六千圓にしか達せず現に大阪の如き大都市に於てすら三圓七十五錢の料金を收得してゐるに比較して到底該會社が現在の料金を以てしては京城に於て營業を繼續するは六ヶ敷い譯となつたそこで瓦斯備附に就ても從來の損料制を撤廢し新に 瓦斯を使用 する向きには之れが工事費として實費を徵收して需要者に所有權を與へる方法を履行することゝなつたが勿論之れは距離の遠近によつてその料金に高低のつくは免れないが普通四圓乃至六圓位のものであらうと云ふ尙同社は此際瓦斯漏れに依つて 一般需要者 側の蒙る迷惑並に瓦斯火力の減退を防ぎ充分積極的の手段を講じる筈であると

齊々哈爾は平和で火事は向岸

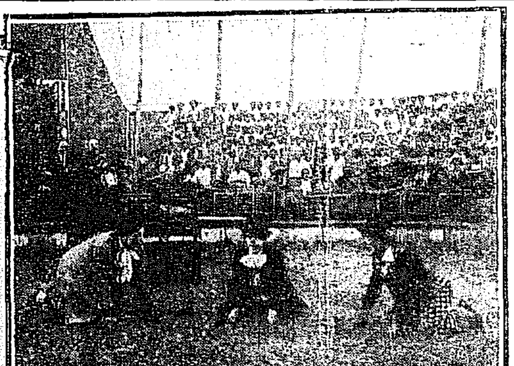
問題で歸るのではないと 山崎領事語る

齊々哈爾領事山崎淸一郎氏が夫人同伴內地へ通過する途中を一山驛に迎へてボーイに刺を通ずると間もなく山崎領事の笑顏が 寢臺車 から現はれて氏は語る『私が廿八日に齊々哈爾を出發した時は未だ涼しかつたのですが二十九日哈爾賓邊から次第に暑くなつたやうです、何しろ齊々哈爾と云ふ處は哈爾賓から七十里もある處で氣候なども昨年の秋から今年の六月迄 一滴の雨 もなかつたやうな始末で總ての種を播き直したのですがその種が漸く三四寸しか延びて居ません寒中が零度下四十六七度です三四五月は大變な砂塵の多い處で 自然農業 地には適して居りません。私は大正三年にニューチアンに行つて昨年齊々哈爾の領事館に轉任しましたので內地へ歸るのは七年目です』と云ふその要件は？と訊くと別に……然うですな先づ事務の打合せ 旁々報告 に行く位で外に領事館の附屬建築に就いて交渉する位いのものです別に大きな問題をもつた譯ではありません、最も節柄注目されるのは什方がないが全く齊々哈爾邊はセミヨノフが引上て以來も決して 危險地帶 ではなく唯日々四五萬の支那人と百人ばかりの日本人とが生活を繼續してゐて現在は平和です、併し黑龍江の對岸にはまだ不逞鮮人や其の他 過激的な 分子が居るらしいので火事は遙に遠い向ふ河岸です』と破顏一笑して彼の地に於る日本人の生活を語る『現在百餘人の日本人が居ますがその五分の一は例の 紅裙連で 他に醫師が二人と藥種屋とが居るやうです。米は二斗俵二十三圓と云ふ具合で米には困ります不自由を感じてをります出來る事なら水田でも開墾して鮮人達の仕事を作つて齊々哈爾邊にも 殖民政策 を講じたいと思つてをります……先づ一ヶ月の豫定ですか？……何しろ急に出發したので京城にも立ち寄りません』と云つて南大門驛に到著した時、氏は珍らしそうに窓の外を眺めてゐた

京仁線列車內で

米國人內地人を蹴る 警察での陳謝で事濟

三十日午後六時仁川發南大門行列車が仁川より杻峴驛に著したる際二等旅客にて目下朝鮮ホテル滯在中のスタンダード石油會社員米國人テシラムスー氏(三〇)は二等室內の客席殆ど占め[illegible]らず橫臥しつゝありたるが折柄乘車せる京城龍山洞居住守備隊中尉小林良藏氏は此米人の橫臥せるに對し席を讓られたしと懇望せしに言語の通ぜざる爲めか米人は橫臥の儘一向に應ずる風なければ止むなく小林は米人の脚部を搖すりて席を求むることを要求したるに米人は大いに立腹し即座に足を以て小林の腕部を蹴りたるより小林も憤怒し互に爭論を初め容易に決著せず大騷ぎの儘列車は午後七時五十分南大門驛に著したので兩人共直ちに驛前派出所に訴へ出で居合せたる憲兵に其顚末を陳述し處置を求めたるに巡查本田末次通譯して米國人を取調たるに小林の申立と異なることなく全く米人の粗忽より小林を鮮人と思料して斯る侮辱に出でたるなりとて米人は深く陳謝する所ありたり然るに此狀況を目擊し居たる鮮人等は鮮人ならば蹴られても支那なきかと激昂したりとか



サーカス團畫報

雇員と娼妓

情死を企て男女共危篤

大分縣東國崎郡國東町生れ當時鎭南浦府廳雇員中野淸(二三)及び 新柳町遊廓 千馬樓娼妓油山ウメノ(一九)の兩名は三十日午前五時頃同樓の一室に於て多量の昇汞水を嚥下し心中を企てたるも死に切れず苦悶の內に一先づ淸の自宅に運び著き家人に其旨告げたるより大騷ぎとなり急報に接し醫師及び係官出張應急手當を施したるも漸次重態に陷り兩名共生命危篤なりと、原因は不詳なるも淸は平素素行良好にして人の氣受もよくウメノは昨年十二月十日前借金八百圓にて前記千馬樓に抱へられたるものにて他に馴染客もなかりしも 淸との間に 深き契りを交し居たるものゝ如く將來晴れての夫婦となれざるを悲觀し遂に意を決して今回の慘事を惹起したるものならんかと

朝鮮彙報軟化

總督府發行の雜誌朝鮮彙報及同地方號が彥文朝鮮と改題されたる內容體裁共に生硬に過ぎ世間の注意を惹くこと薄く之れは實に本雜誌の趣旨に副はざるのみならず急劇なる現時の進運に適應せずとして今回同誌の編纂に根本的刷新を圖し朝鮮地方號を廢し諺文朝鮮と改題することに一新せり

交通整理

本町署の交通整理荷車取締にて六月廿七日より七月一日迄本町に於て取締まる荷車を輓入れ處罰せられたるもの廿四件自轉車を徐行せず處罰せられたるもの廿件に及びたり

悲觀して自殺

京城府桃花洞四七一金明順(一七)は廿九日午前十一時頃家人の留守中を窺ひ自宅溫突內にて洗濯用苛性曹達を水にて溶解し之を服し自殺を遂げたるが午後五時頃家人の發見する所となり直ちに訴へ出で三十日朝檢死を遂げたり、原因は此世を悲觀して此結果にて何等遺書の如きものはあらず

初暑之砌各位益御淸穆奉大賀候陳ば弊亭儀多年各位の御引立に預り感謝罷在候此度今般御見捨なく一層御愛顧の程切に御願申上候
京城南米倉町 電話二九四番
料理店 花の家 主人 敬白

警察官の昇給

京畿道第三部では管下の警察官に對し六月卅日附を以て定期昇給を行ひたるが其總人員は千八十五人にして內地人三六五鮮人七二〇人の多數なるは鮮人警官に下級のもの多き爲なりと云ふ猶京畿道にては技手警部補藤井宇一以下部二十五名の昇給者は卅日附知事より昇給の辭令下附せられたりと

錦心流演奏會

錦心流薩摩琵琶の東京より來鮮せる城秀子師を中心に應援せる京城薩摩琵琶同好者主催となり三日午後七時より府內黃金町貴族會館に於て錦心流薩摩琵琶演奏會を開催し廣く同好の士に紹介する由演奏曲目左の如し

▲旗揚 中佐錦心流新保淸翠 ▲小松の操 正派福山王堂 ▲石童丸 錦心流佐藤淸風 ▲寺入 正派堀江錦風 ▲城山 末定正派右志 ▲旅順口 正派姉越 ▲本能寺 錦心流松井淸水 ▲母の敎 常盤の前 城秀子

書畫研究會

京城府松洞書畫研究會にては夏季展覽會を六月中旬開催する筈にて準備中なりしが同會講師金應元氏が李王殿下の御殿たるべき敦殿の壁畫揮毫中なるを以て今秋迄延期することゝなりたり

關釜連絡船

三日 朝壹岐丸 夕對馬丸
四日 朝高麗丸 夕博愛丸
五日 朝博愛丸 夕壹岐丸
(釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇)

氣象日報 (二日)

[illegible]せしもの如くなるを以て明日は一般に曇天にして處々に降雨あるべし

曇 少雨

[illegible]後備前郎、[illegible]、同さみ、栃非ふし、[illegible]、同さ志、島田木信次郎、鈴木政次郎、小坂年[illegible]、同政子、萬顯成、末松城、今井政[illegible]

不動產競賣期日 京城地方法院

左記不動產ハ大正九年七月十日午前十時當院ニ於テ競賣ニ附ス
競買保證金ハ申出額ノ十分ノ一

楊州郡隱縣面上牌里八九〇番地 一、田貳百五十坪 最低競賣價額金貳十四圓五十錢 一、同九百二十六坪 最低競賣價額金百十一圓也 一、同四百七坪 最低競賣價額金三百九圓也 一、同八百六十九坪 最低競賣價額金貳拾百八十八圓也 一、同九百五十一坪 最低競賣價額金百六十八圓也 一、同九〇〇九坪 最低競賣價額金百四十二圓也 一、同八百五坪 最低競賣價額金四十九圓四十錢 一、同二千五百坪 最低競賣價額金四百四十三圓也 所有者 河金長 申立人 [illegible]

京城府黃金町三丁目二百四十二番地 一、垈三十七坪 最低競賣價額金一千二百廿一圓 一、木造瓦葺平家建一棟 此建坪拾貳坪 附屬建物 [illegible] 最低競賣價額金壹百九十五圓也 申立人 [illegible] 所有者 [illegible]

[illegible]

京城府[illegible]洞百十一番地 [illegible] 京城府六十[illegible] 一、垈[illegible] 最低競賣價額金[illegible] 所有者 [illegible] 申立人 [illegible]

[illegible]

競爭入札ニ付ス 購買 朝鮮總督府遞信局 一、入札期日七月三日 一、集[illegible] 詳細ハ七月三日ノ官報ニ在リ

貴金屬製作 時計眼鏡 仁川本町 糸岐商店 電話三七〇 振替京城七一一番

公債株式現物問屋 岩城現物部 京城府南米倉町 電話八四一一番 電略イ(又は○イ)ハ

京日案內 ▲申込後中途掲載中止は料金不返戻 ▲六回以上の申込は特に割引の事 普通七十錢 [illegible] 一回前金

女中入用 蓬萊町中林洞朝鮮銀行舍宅 常世

社員募集 月給金百圓以上 手腕次第 外交 本人來談 京城吉野町 電話貳七七貳番 東亞新聞社鮮滿總支社

古本高價買入 是非御一報次第參上 本町二丁目 群書堂書店 電話三一九

結球白菜種子 定價表無代 振替大連七〇七番 川上洋行

◎英語科 各級補缺募集 後七時半開授 外人三名出席 其他邦人教授 太平通京畿西向 靑年會語學校

貸家を求む 住宅向の家有之候はゞ御一報下さい 相當御禮致します 明治町 矢野

女中入用 年齡二十歲以上 但し通勤者を望む 朝九時ヨリ夕五時迄 京城本町一丁目 天佑堂

各種ミシン機械 家庭用 工業用 ミシン附屬品 ▲針 ▲油 ▲機械交換修理 京城黃金町二丁目 電話五四貳 シンガー裁縫機械會社

看護婦及見習 數名募集 志望者は本人來院の事 仁川 佐藤病院

社員採用 俸給五十圓以上 內勤 外勤 黃金町二丁目 共保生命

蠶室貸渡し 京城を距る約五里 附屬菜園共 姓名在社

謹告 盛暑ノ候愈々御清榮ノ段奉賀候陳者弊社瓦斯事業ハ戰亂以來炭價ノ暴騰ト諸材料ノ騰貴ノ爲メ甚大ノ影響ヲ蒙リ辛フジテ經營罷在候處平和克復後ノ今日ニ於テ炭價ハ尙ホ且ツ高價ヲ維持致候間本月一日ヨリ瓦斯料金ヲ左記ノ通リ改正仕リ候右ハ時節柄御迷惑ノ儀ト存候得共事情御諒察ノ上不相變御愛用賜リ度此段謹告候也
瓦斯料金(壹千立方呎ニ付)金四圓
大正九年七月一日
京城電氣株式會社

萬病に効果覿面 十日で直る病氣を三日で全快せしむる KS式フアラデアテルミー及KS式X光線 實驗治療實費 左記の通り七月一日より實施仕候
□ヂアテルミー療法 一回 金一圓五十錢迄
□X光線同 一回 金五圓迄
追而七月一日以降ヂアテルミー療法五十錢トアリシハ誤植ニ付訂正仕候
京城日報社代理部

皮より強い理想的の 專賣 柳織トランク 其他旅行用具一切 魔法瓶及中瓶取替 京城本町電話武五四番 高木旅行用具店

鯨 夏季用 尾羽毛 ビールの肴 儀助煮 各種 着荷 東京捕鯨株式會社特約店 鯨問屋 香月商店 京城明治町二ノ四八 電話一九五三番 振替口座四八四六番

朝鮮三十大本山御用達所 各宗御佛壇佛具調進所 京城本町貳丁目 おぐらや 小倉佛具店 電話一五七一番 振替三一九五二番

官製 平壤無煙煉炭(一ツ穴) ▲冬季に至り候へば輸送困難なる上一時に需要激增の爲め往々遲延致すべく候に付此際御用意被下度 數年來の經驗上其需に應じ難く 朝鮮總督府平壤鑛業所指定一手販賣 京城古市町四三番地 東亞商工株式會社 電話七二七番 九四番 振替口座京城一五六三番

醫療化學諸器械一式 Ⓚ 仁川本町 北島藥店 電話三三四・振替京城六七番 京城本町 永樂町 北島藥店京城支店 電話七六一番

藥種賣藥卸商

京城電氣會社指定一手販賣 コールタール 龍山漢江通り八 電話九百六十番 金物商 島田忠作商店

三日入城したる全滿洲軍の陣容（前列右より）杉本、山村、小倉、四角、安倍、平田、立川（中列右より）森、伊藤、勸修寺、前川、大倉、遠藤、矢良、和田、安田（後列右より）佐伯、熊澤、小山、岡、小林、榎原

全滿洲軍襲來

滿洲の精鋭を集め

京城軍撃破の意氣込

試合は三四五の三日間

滿洲庭球界の精鋭を集めて一團とし眞に鮮を蹂躙せんと堂々

旗鼓の陣を張つて

川日夜大連を出發した全滿洲庭球團は一日二晝夜の汽車旅行にも疲勞の色なく元氣旺盛に二日早朝龍山驛に下車した朝鮮體育協會の天野三井物産次席當面幹事、岡工兵、岡部滿鐵運營の役員及び滿鐵京管局側の出迎ひを受け互に久闊を叙するやら嬉しさは言葉もなかつた。全京城側の

岡部主將が

滿洲側の伊藤主將と堅い握手を交はしたが兩氏共に稻早大選手であつた丈に奥懷の懐しい思ひ出ミ今は敵味方に分れた主將ミしての[illegible]

眞に滿洲の精鋭である特に伊達石川の老將は今回の一行に加はらなかつたミ云へど主將ミして早大出身の伊藤森組あり副將ミして大正六年度

東部庭球界の花形

たりし元高師主將四角熊澤組があり三將以下悉く若手新進の選手のみで大正六年全朝鮮軍を撃破した傳統ミ歴史に於て何れも意氣大いに働くの概あり一行の意氣込まこ出迎へたる記者に對して京城軍の眞價を俟つてゐたが恐らく必勝を期して下したに違ひない

全滿洲軍のメンバー左の如し

伊藤森（早大）、[illegible]

全滿洲軍の陣容

城したる全滿洲軍は大連の滿鐵を中心に奉天、安東を糾合し[illegible]

京軍勝つか滿軍勝つか

飯河滿鐵監督談

一行を迎へたる飯河道雄氏は語る出迎では[illegible]入ります選手は大連奉天安東撫順の各地から集つたものです[illegible]

米艦對スタンダード　野球戰

仁川入港中の米國軍艦アルバニー號乘組員對スタンダード軍の野球試合は三日午後二時半より京城體育協會後援の下に京中グラウンドにて盛大に擧行すべし[illegible]

試合期日は

三日四日五日の三日間試合は第一回戰が三日午後四時より龍山鐵道コートで鐵道軍對三井物産コートで對全京城二回戰は四日午前十一時より[illegible]

四角熊澤組の猛烈な練習

相田氏等が店の都合で一行に加はれなかつたのが殘念です然しは立派な當りですし若手の腕が滅切り伸びて來たので京城軍の[illegible]練習した事はボンの一二度しか有りませんし大連はコンクリートコートでサンドで遣つてゐないので如何かと思ひますが今日二日午前休養して午後は先づ何しろ京城庭球界は隆盛と聞いてゐるので喜んで居ます勝負ですかアハ〳〵』と微笑裡に必勝の氣が溢れてゐる

新稅の產聲

私の兒と言はれ乍ら結局厭な稅は料理屋へ始末をした

千葉さん叔父さん格で　里子の監視をやる

助興稅の賦課及び納稅等は純然たる財務行政なるが此を遊客に負擔せしむるの口吻を洩らしつゝ出金を求め又は謝絶する等の行爲は全く警察取締に屬するものであるから京畿道警察部第三部長は七月一日京城府內各警察署長に對し助興稅に關する取締に就て左の如き通牒の通達があつた。京城府の新稅助興稅は難産の結果漸く七月一日から

京城府條令で

公布され即日施行される事となつたが京城府は大正九年度に於ける約四萬圓の財源にしてあるものゝ立法の趣旨を誤つた傷か各方面で苦情百出しつゝあり時恰も財界動搖の際でもあり其して際期の如き好成績を得るや疑はしい。更に京城府は此の新稅を施した當初から內地の遊興稅風に解釋して稅金は當然遊客が納むべきものだミ宣傳しつゝあつたに係はらず

條例の法文

は料理業（貸座敷營業者）に賦課されたる稅金で料理業者が納稅義務者である事は明瞭に示されてゐる然るに府當局は此をしも遊客に轉嫁せんとするの口吻を洩らしつゝあつたが府內の料理業者は此條例の內容を聞いて新稅助興稅は營業稅の二重賦課である

惡稅である

ご敷衍し出したが府當局から當然遊客が代納又は贈與するものだミ說諭して兎も角七月一日から施行する事に纏まつたらしい。

一、助興稅は條例の明文の示すが如く料理屋營業者に賦課せられたる稅金にして料理屋營業者が納稅義務者なり假令條例の明文中に藝娼妓花代一本に付何錢の割合云々の文句ありさもそは單に稅額算出の目安を示したるものにして爲に遊客に何等納稅の義務又は轉嫁を受くべき義務を發生することなきは論を俟たず然るに拘らず料理屋營業者等にして若し遊客に納稅又は轉嫁を受くべき義務あるが如く誤解せしめて之が稅金の支出を要求するが如きことあらば其の名目の如何を問はず不當なる金錢の請求なるを以て取締規則違反として嚴重なる處分を爲すことを要す此點誤解なき樣營業者に與ふると共に常に周到なる注意を加ふることを要す

二、料理屋營業者が遊客の承諾を得て稅金の代納又は贈與を受くるは當然の事なるも該趣旨を單に新聞に廣告し又は料理屋に貼出したるのみにて其承諾ありと認むることを得ず又債權の確定したる料理代酒代花代等の請求書中に同樣に請求することを許さず、故に特に遊客の承諾を得たる場合に於て別に請求するか又は承諾なくば支出を請求したき趣を特に記載したる依賴書を提出して出金を求むる等總べて承諾の有無を明確ならしむる方法を採らしむべし

三、料理屋營業の方が料理代酒代等の値上の如き營業の方法に依り稅金額を遊客に轉嫁するは特に暴利をなさざる限り強て取締に加ふるの限りにあらず

『それでは話が違ふ』

其筋の懇諭

三部長より通達を受けた府內各署長は夫々管下の料理業貸座敷營業者を各署に召集し助興稅に關して懇篤なる懇諭したが料理業者等は一樣に『是れは話が違ふ』と恐縮して下つた相である千田本町署長は語る『七月一日本署に一同を召集して懇諭しました我々は立法の趣旨と云より公布された法令に依つて仕事をして行くのであるから助興稅も法令の示す如く的確な說明を與へて了解を得たが了解後、宿屋で茶代祝儀に別な受取手紙でも添へて正に有難く拜受云々と云ふの二圓にやうなものを遊客が代納し又は無償贈與する場合は當然別な請取を出すべきである又遊客の承諾と云ふ事も卓上に嗣帳を置いて記するならば承知だらう式の承諾は絶對に不可であるから詳細に語つて誤解を與へたが此助興稅に就ては將來其に適當な方法を選んで實行に努めて行く方針である。後にあの隣室で料理業者に語り詳細な內容を書くやうに云つて置く、料理業者が一念何處迄もお請けをやすらしいので此點を反省を促して置きました』

赤衛軍

暴虐を極む

赤衛軍はヴラシテル大佐及反過激派將校百二名を黑龍江に連れ行き手足を縛し堤防に坐せしめ鐵道工夫用大鐵槌にて撲殺せりとの報あり

問題の類母子講

[illegible]多く種類を一掃して繼續し復舊するならん釜山信用組合類似母子講[illegible]せられ本年四月初旬一齊に[illegible]

大恐慌を來せしも

的筋に檢擧せらるたるものゝある爲め釜山中流以下の金融界に三箇月に亘り釜山地方法院檢事局の嚴重なる取調べを受け十中僅に三名放還せられ出鳥牧藏外八名は遂に豫審に廻され一先づ逃走及び犯罪證憑湮滅の虞なきものと認められ保釋を許され豫審終了と共に近々判決の言ひ渡ある旨は既報の如くなるが三十日附豫審終結の決定を以て一同免訴出放免せられたり尚

これに對し

係り[illegible]

水道も井戸も　愈涸渇

市民の心配さ當局の對策腐心

鎮南浦の窮狀

鎮南浦の旱天に且さへ水に乏しい南浦の水道は逐日涸渇に瀕しつゝあるの狀態なるに加へて飲料用井戸水も亦已に全然飲用不可能となり從つて夜間に於る水道水の汲取者一日と數增するにより[illegible]

疑問の秘密會議

果して何事の暗示ぞ

各警察署長全部を召集し正力課長同席す

水野政務總監は一日午後五時半警視總監を訪ひ約一時間に亘り密談後退出せるが岡總監は同夜七時市內各警察署長全部を召集し特に正力刑事課長同席長時間秘密會議を開けり（東京特電）

李堈公家の漁場貸借問題

近く決定すべし

李堈公家所有慶南昌原郡統營郡所在漁場七十餘ヶ所の貸借人等は香椎源太郎氏が過般其內二十毛ヶ所を

自己の手に

收めて殘餘の四十餘ヶ所を公家に返納したる由は當時報道したる通りなるが右返納されたる四十餘ヶ所は公家に於いて自由に他に貸與すべきものとなりたる爲め昨年以來東萊各方面に運動中なりし昌原統營巨濟島漁民は此の借權を獲得せむものと

督府又は公家に

請願しつゝあるが既に東萊の如きは數十名或は數名と稱する者ミ稱せらる慶南道府及び公家に於ても斯の如き請願者に[illegible]協議し夫々調査を遂げ一行は去る一日[illegible]

漁民の數も少から

ざる由なるが本府及び公家にては第二の香椎氏を作らざる樣目下慎重に人選中なるが本問題は西村殖產局長の歸任を俟ちこれを決定發表すべしと

李堈公家を訴ふ

東久世伯から

約手一萬圓事件に對し李堈公殿下に對しては公が東京久世伯爵家に振出されたる約束手形金一萬圓の支拂請求事件は過般京城覆審法院に於て李堈公の敗訴となり右金一萬圓を支拂ふべき旨命ぜられたるが更に公より上告申立を爲し高等法院に於て辯護人大久保雅彦氏の代理人安住辯護士は過日辯論を爲したるが六月廿日原判決を破棄し事件を京城覆審法院に回附する旨判決言渡ありたりと

中央青年會

地方傳道隊京城出發

京城の中央青年會は近く朝鮮各道に宣傳道隊を派遣する事となり數組の地方傳道隊は七月一日京城出發約一箇月の豫定にて各道に基督教傳道の爲め出發せり

米艦の歡迎

盛大を極む

仁川にては目下碇泊中の米艦乘組將校を二日午後東公園八阪樓に招待し歡迎の宴を催す筈なりしも米艦の都合に依り繰上げ[illegible]

齊多居留民の尼港遭難者追悼會

悉く過激派の暴虐を鳴らし日本の尊き犠牲を痛む

六月廿九日齊多にて居留民會主催の尼港遭難者追悼會を開くセミヨノフ將軍、ログウヰッチ中將、軍事會次長じトリックス中將、地方國民議會長以下多數文武官其他露國復舊同盟以下公共團體及西比利亞避難民等二千餘名の出席者あり悉く過激派の暴虐を鳴らし日本の尊き犠牲を痛まざるは無かりき（齊多）

平和克復

親告の御名代　伏見宮御出發

伊勢大廟及び神武天皇山陵、明治天皇の御陵に平和克復親告の御名代として御差遣の伏見宮博恭王殿下は一日午前八時三十分東京驛發隨員を隨へさせられ京都に向け[illegible]せられたり（東京特電）

水道水益々缺乏を告ぐるに至り一般府民は日夜之を憂へ居れるが今後尚二週間昨今の如き旱天打續くとせば送水殆ど不可能となるを以て府當局に於ても萬一に備ふる爲め之が應急策として左の如き計畫を爲したり（平壤）

一、水道使用者人口を八千人と見做し一日一人當り一斗死さし毎日八百石を配給すること

二、給水方法は木造水槽付馬車をして飲料水適當の井戸より配給すること

尼港殉難者遺族慈善演藝會

各方面よりの同情集る

〈京城日報、每日申報後援〉

尼港殉難者遺族慈善演藝會に對する京城の各方面の同情は[illegible]全く無料にて[illegible]の永井旭藍氏の薩摩琵琶[illegible]

虎疫南浦を侵す

吐瀉死亡患者は鮮人にして眞正

去る二十六日二名の鮮人勞働者が其の結果死亡したるより當局に於ては時節柄事態容易ならずと爲し直ちに附近一帶に大消毒を施し其死亡患者につき檢鏡の結果三十日夜に至り遂に眞正虎疫なることを確定するに至りたるが同地此種患者は以上二名なるのみならず尚他に十五名の罹病者を生じ居れるを發見したるより府內人心恟々たるものあり目下極力豫防警戒に盡碎し居れりと

昇進の喜悦

森署長を訪ふ

廿九日附にて總督府道警視に昇進し同時に西大門警察署長心得より同署長に補せられた森六治氏を西大門署に訪へば氏は溢るゝ喜悦の面を持つて語る『私は元來[illegible]』と云ふ森氏は岡山縣御津郡伊島村大字津島百七十三番地の人にて明治廿一年九月岡山縣巡查拜命[illegible]大正九年六月廿九日[illegible]

合併大相撲

大邱興行中

東京大阪合併大相撲は一日より大邱に於て興行せるが天氣晴朗なりし爲め前景況にて興行せるが大邱に於て東京相撲場に押し寄せ相撲隊の盛況なりき主なる取組左の如し（大邱特電）（〇印東京方）

勝　〇太刀光　〇能代潟　大寒　〇射水川　〇阿久津川　〇小牛田山　〇藤ノ川　瀬戸山　〇三杉磯　〇鳳

負　虎林　〇湊崎　白岩　〇勝園　初鳳　平錦　梅若　〇大戸平　宮城山　上州山

二日取組

（〇印は東京方）

〇虎沐、〇沖の石、大蛇山、〇若太刀、鳳山、綱力、初凰、大刀光、梅若

大寒、〇陸奥山、能代潟、〇緑ケ嶽、〇勝岡、〇白岩、〇大潮、阿久津川、平錦

〇別府川、〇大水、瀬戸平、三杉磯

〇上州山、藤ノ川、高城山、鳳

貴賓を脅したる爆彈事件公判

主魁は懲役十五年に　大平檢事求刑

外務省爆彈事件の被告たる支那公使館コック張金海外二名に係る爆彈遞送事件取締規則違反事件繼行公判は一日午前十時半より東京地方裁判所に於て非公開被告三吉の悴操を證人として訊問したる後論告に入り大平檢事は本件は我臣民の祝福すべき天長節祝日當日にて內外貴賓を集めたる外相官邸夜會場を脅したるものにして其の結果より見れば輕微なるが如きも非常に社會の耳目を聳動せしめたる大事件なりとの前提を置き結局懲役十五年に米鈍を懲役十二年に張金海を懲役七年を三吉に求刑し引續き午後に至つて辯論ありたり（東京特電）

◎來る十一日迄

伊太利サーカス團

芝居へ角力、活動の好きな方も嫌な方も

一度は是非見て置くべき世界の珍藝揃ひ

御用命は山本旅館（電三二五）谷村へ

仁川遊覽乘車券

今や仁川も遊覽海水浴に好適の時節となりたるを以て滿鐵にては例年の通り來る十一日より九月廿一日まで各遊覽客に對し日曜祭日に限り有効なる京仁間往復回數[illegible]

行員の惡事

朝鮮銀行釜山支店預金係書記補[illegible]は本年四月頃より預金係を勤め居るを奇貨として某商店の預金の金額六千八百餘圓の行小切手に消し印の脫落せるより惡心を生じ之れを振替[illegible]より引つぱづし巧に柳原某の名義にて預金の口座に移し數回に分ち引出し本町其他市內各料理店等に於て豪遊を試み遂に發覺を恐れ殘金全部を拐帶して逃亡せる事件は此筋の犯人捜查上の都合により[illegible]見合せたるが嚮て釜山署より內地各警察署に逮捕方を依賴したるより夫々嚴重に捜查中の處漸く約二箇月を閱したる去月三十日同人が東京に入り込みたるを警視廳の探知する所となり遂に逮捕せられたり

米艦のアットホーム

仁川港に碇泊中の米艦アルバニー號艦長ウオッツ大佐は來る六日仁川府內の重立たる有志を招待しアットホームを開催する筈なり

五錢が祟る

府內太平通り二丁目四二番地三通旅館係員成順（二三）は一日午後一時五十分頃大門行電車百二二號に乘車し乘客に立ち鐘路三丁目附近に至りし時車掌李容圭が乘車賃金を要求したるに突飛ばし地上に轉倒し頭部及び右手を負傷一週間を要する擦過打撲傷を負ひたり

小兒の溺死

仁川山手町田健藏二男若雄（七）は一日午後六時頃仁川稅關棧橋上にて二三の小供と遊戲中[illegible]

辰巳氏招待謠會

京城謠曲界に於ける寶生流謠曲家の有志主催に給り來る五日午後六時より龍山社交會大廣間に於て過般來入京中の寶生流大家辰巳氏を招待し謠曲を開催する由なるが番組左の如し

素謠　シテ辰巳氏ワキ以下社員

俊寬　同上　同上

化　[illegible]

田村　地　辰巳氏

鮮童線路妨害

一日午後十一時半頃龍山大邱間に於て貨物列車運轉中鮮童七八名線路上に小石を並べつゝあるを發見せるを以て直ちに停車の上犯人の內一名を捕捉へて大邱驛にて警察官に引渡せり

火事

一日午後二時八分府內南米倉町三十番地飲食店業崔昌鉉方より出火朝鮮草葺家屋一棟三間燒失同二時廿七分鎮火せり

軍資金募集

京城府嘉會洞一二三番地陳主源外三名は大正八年陰七月中獨立資金募集に從事の不逞計畫を樹てたるも忽ち官憲に逮捕され政治犯所罰令違反事件被告として六月十八日公州地方法院にて[illegible]何れも不服を申立たので近く京城覆審法院の公判に附せらるべし

醫專軍大捷す

廿六日午後三時より仁川觀測所下グラウンドにて京城醫專對仁川商業[illegible]

東亞遞郵軍を破る

[illegible]

最高溫度

八十八度（二日）　本社編輯局

尼港殉難者追悼會

[illegible]七月四日午後八時より[illegible]本願寺內にて尼港殉難者追悼會を催す[illegible]

蠅散寄附

京城本町一丁目川浪商事堂は自家製造の蠅取劑（價格廿錢）百五十瓶を六月三十日附を以て寄附したるが府廳衛生係は即日府內の小料理店飲食店[illegible]に配付したりと

郵便物不着

一日[illegible]釜山著連絡船遲發に遇られて內地の爲め二日朝到著すべき內地郵便物は不着なりし

小火

一日午前零時半府內太平町三十番地度量衡器製造業木陳勝（三七）方裏口仕事場に積せる藁より發火正に大事に至らんとせしも家人が發見消防に努力の結果間も無く鎮火したり原因は朝鮮人が煙草の吸殻を捨てたるが藁に燃え擴がりしなりと

[illegible]原因は隣家の京城製油所の煙突の火煙にて人畜に死傷なし

給仕採用（內地人一名）

京城日報編輯局

讀者優待

全鮮興行中

合併大相撲割引券

割込　一人　二圓三十錢

土間　一人　一圓八十錢

京城日報社

▲一日朝入港高麗丸二等客 [illegible] 山野秀一、同せん、皆田謙吉、同くすの、小杉吾一、小喪源八、同しめ、三木浦次郎、同菜三、今木武一郎、河遊鶴郎、菅原喜松、大手好治、今井次郎、中川又吉、上野梅、神谷矢次郎、加藤褒造、高田川一、岩源芳師、赤塚眞得、池谷銀三、荒[illegible]等（八名）鳥居紫次郎、佐藤重治、近藤雅一、八谷健一、井上郁夫、外八三名、一等（四十六名）田中正次郎、石田喚太郎、上田利三郎、松村大次郎、金興良、加藤萬次郎

▲一日夜著神愛丸二等船客 一雄、新宅源次郎、八浪その、同[illegible]等（八名）平野委重、岩城正一、佐も、同寅吉、松田たね、安塊[illegible]益池滿子、山口敬三、西崎久美子、堀寿吉、鬮井光、二等（二九名）大崎こみ、田村喜三、芳田茂、鉢倉八重乃、木村さた、上野こく、同みつ、同ちよ、平塚ち、宍蓮宵、裝岡仁、帆足こき、荒[illegible]三等（三一四名）

一日夜來[illegible]面に低し全鮮概ね曇天にして京城には少雨ありしも東北岸は晴天にして雄基には霧ありたり氣溫は一般に上昇し殊に東岸に著しく江陵の二七度最も高く中江鎮の一七度最も低し而して今朝上海附近に淺薄なる低氣壓發生

氣溫		攝氏	華氏
二日	正午	二八、三	八二、九
三日	最高	三二、七	九〇、九

各地の農作物

全州地方農作

全州地方にては四月以來降雨なかりし爲め渇鮍續きたる爲め忽ちにして稲の乾燥に瀕せしめ河川亦減水涸渇著しきものありて

水稲 は降雨當時植付を爲したる個所僅々三割方に過ぎず茲數日中に充分降雨無きに於いては植付濟の個所は龜裂を生じ枯死に瀕するに至るべく他に一般に植付期遲延免れ難かるべく加ふるに麥の收穫不況に伴れ米價

綿作 は全州地方及び山間部平野部を通じ播種後順調に發育を爲し居たるも發芽伸長期に於いて旱天打續きたる爲め發育を阻害する傾きあり限りに近日中降雨あるものとするも平年作に比し幾分の減收ならんかと

煙草 は全州地方及び山間部平野部を通じて目下其の伸長明なるも發育充分ならず將に枯死に瀕せんとし尚ほ當期植付くる能はざりし個所は降雨を待ち居る有樣にて更に其の甲要なく既に空しく今日植付期遲れたれば之亦例年作に比し三割方の減收なるべく豫想されつゝあり(全州)

全北山間部稲作

全北山間部即ち任實郡及び南原郡地方は降雨充分ならず水田灌漑の幾分即ち約三割方の水稲植付を爲したる儘にて其後降雨更に無く幾分百度位の天氣打續きたる爲め植付を了りたる箇所さへ一面に龜裂を生じ稲は將に枯死の狀態に陷れるを以て農民等は大いに憂慮し溜水を汲み込み居るも到底及ばず茲數日間降雨なきに於ては一般に植付け期遲延し凶作は免れ難かるべしとなし持米筋は容易に手放さず米價は上騰の傾向にあり(全州)

慶北南部稲作

慶北南部地方は例年にありては昨今水稲挿秧の最盛期に屬しあれども本年は先月來の旱魃に依りこれが移植不可能となり一般農家は頗く憂慮するに至りたるも當局者の語る處に依れば本道の挿秧は七月上旬迄に終了すれば敢て遲延しだりと云ふにあらず又それが爲め生育を阻害して收穫を減ぜしむることなきを以て農家は此際充分の準備を整へ而して適當の降雨に依りて除々移植に取り掛るべしと云ふ(大田)

春蠶繭好成績

大田蠶業講習所 大田郡蠶業傳習所に於ける本年度春蠶繭收穫は赤熟三石三升五合支那特大三石七斗六合なるが其の收繭一匁に對する赤熟の收繭は三斗三升四合支那特大同四斗六升六合にして其成績は稀に見る處の良成績なりしと而して蠶種の製造豫想は最初原紙一千枚の豫定なりしも此頃の成績良好なりし爲め一千三百八十枚を製出するに至るべき豫定なりと(大田)

客年大田貿易 仕向地ご數量

大田に於ける大正八年一月より[illegible]

仕向地	品名	數量(石)	金額(圓)
下關	白米	[illegible]	[illegible]
小倉	同	[illegible]	[illegible]
神戸	同	[illegible]	[illegible]
大阪	同	[illegible]	[illegible]
大阪	同	[illegible]	[illegible]
小倉	玄米	[illegible]	[illegible]
下關	同	[illegible]	[illegible]
大阪	同	[illegible]	[illegible]
大阪	同	[illegible]	[illegible]
[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
小倉	同	[illegible]	[illegible]
[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
下關	同	[illegible]	[illegible]
廣島	同	[illegible]	[illegible]
小倉	同	[illegible]	[illegible]
[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
名古屋	同	[illegible]	[illegible]
尾ノ道	同	[illegible]	[illegible]
大阪	同	[illegible]	[illegible]
神戸	粟	[illegible]	[illegible]
[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
姫路	牛皮	[illegible]	[illegible]
大阪	同	[illegible]	[illegible]
大牟田	同	[illegible]	[illegible]
大阪	果物	[illegible]	[illegible]
神戸	同	[illegible]	[illegible]
名古屋	陶磁器	[illegible]	[illegible]
大阪	紙類	[illegible]	[illegible]
高野口	同	[illegible]	[illegible]

着筏七百餘臺

鴨綠江上流に於ては先月中旬頃約二尺五寸乃至三尺の増水ありたるを以て採木公司に到着する筏は着々到着しつゝあるが去る二十七日まで六百八十臺を算したるを以て六月末までは七百二三十臺に達したるべし因に昨年の同期までには千三百二十二臺の來筏ありたるに比し約半數の到着こ見るを得べし(安東縣)

木商救濟資金委員會

安東木材商組合の救濟資金調達に關し委員が京城より歸來後二十八日午後二時より公會堂に於て集シンジゲート組織に付協議の上荒川組合長、石崎副組合長の外、三井、鈴木、無限公司、武守一、花戸眞一、加藤青吉、前田安次郎、小橋正一の數氏を起草委員に選任し置きしが同委員は更に三十日午後六時より公會堂に參集し原案起草に着手したるを以て脫稿の上は總會を催し之れに協議する筈なりと(東安縣)

安東の水源地涸渇

貯水池の水量僅かに四尺餘

新施設考究

安東縣の上水道水源地の減水は日一日と甚だしく目下配水池の水量は約四尺に過ぎずして一日三回の斷水を爲し居れる狀態なるを以て

尚ほ此上 一箇月も降雨無きに於ては一日一二時間を除くの外斷水の餘儀なきに至るべく市民生活上由々しき大事に到るや必せり去る二十九日の大和橋の出火の際の如きは堅牢車の給水に頗る憂慮せられ

迭れ遲延 したるが如きは如何に水源涸渇の甚だしきを察するに足るべしと安東縣の上水道が年々人口の増加に伴ないて水量の不足を訴へ本年の如きも目下一日三回の斷水をなし居れる事は本社の屢々報道する處なるが尚上水道工務事務所長の談によれば現在水源池には

井戸二個 あるも目下二個は殆んど用をなさず僅一本の井戸を以て辛うじて給水し居る始末なるが其の對策に就ては種々研究の結果水脈を辿りて支那を穿ち一本の井戸に集注せしむる方針を執りつゝあるも遂は

一時の急 を凌ぐに足らぬ救急施設に過ぎざれば他日の計畫として目下種々研究の上鴨綠江人口に當る山峽長さ約百間をコンクリートの如きものにて地下に堰を築き地下水の散逸を防止せんとするものにして

其の工費 は約三十五萬圓を要すべし此の巨費を一時に投ずる事は目下の財政上不可能なるべきを以て今年度に於て約十萬圓を投ぜんとする盡力なり同工事完成の上は地下水は天然水が瀦溜せしめ得べきを以て

水源地の 涸渇を防止するに十分の効果あり市民を安堵せしむるに至らん云々(安東縣)

四方八方(全州)

▲一體全州の人は凡てが時世に遅れて居る氣味がある其の證據には何事も他地で流行して了つて次の計劃に移る頃テツロ〳〵踏み始める▲即ち引込み主義とでも云ふべきであるが之では始末におへない須らく出臍主義であつて欲しいと思ふ▲話は違ふが商業の金融組合理事殿は土地の發展するのは不贊成と見えて組合員が頼んでも資金に限りあるから貸出しが出來ぬこてゐた▲こんな舊思想を抱いかぶつて發展に反對說を唱へた人が幾人も居つては遣り切れない到底土地の發展を期する事は覺束ない譯だこんな御仁君は交通のないモウ一つ田舎に引込んで貰ひたいものだ呵々▲慈悲心深く且つ氣骨稜々たる全州の上野氏は青年會長として毎日啓導に努めてゐるが氏は又深く禪學に心を傾け全州佛心家の一人である此の程いよ〳〵出家得道した譯でもあるまいが曹洞宗京城別院より見事な首掛袈裟を授けられ全州布教所の住職より前回の佛心會で此れが授與式を行つた相だが氏は今後佛心會又は之に類した集まりの席へは此の袈裟を著けて出懸くる相だとはさても〳〵

全州庭球大會

全州庭球會は六月廿七日午前十時より第一公立普通學校第一コートに於て庭球大會を擧行したるが當日は久し振の盛大、誂へ向きの運動日和にして集まれる會員六十餘名に上り火の出るほどの烈しき試合行はれたりその經過左の如し

第一回戰 三回ゲーム

○(指山 粱)一一……一×(杉昌 西田)
○(牛島 鎌田)一一……一×(杉 天野)
×(宋 山岸)一……一二○(柳 李二)
×(坪井 味尾)一……一二○(高木 杉浦)
×(李 鎬)一……一二○(清水 后藤)

第二回戰三回ゲーム

○(杉浦 高木)一一……一×(指山 粱)
×(李二 抑)一……一二○(清水 后藤)
(牛島 鎌田) 不戰

第三回戰五回ゲーム

×(牛島 鎌山)一……三○(清水 后藤)
(杉浦 高木) 不戰

優勝戰五回ゲーム

×(清水 后藤)一……三○(杉浦 高木)

かくて午後三時半試合終了拙劣賞メタルは杉浦高木組の手に落ちたり參觀者無慮三百近來稀なる盛なりき(全州)

仁川名所 鴨綠江節

本家本元の鴨綠江では近頃稀な旱魃で筏は流れず筏子さん達の仕事も妨げられて居るので折角美しい哀調の節つた鴨綠江節も流に滑うて聞かれないさうな噂もあるが他の地方では筏の流れる流れは問題で無いと見えて盛んに流行する、左に掲ぐるは此頃藝妓連の作る、仁川の四季を詠み込んだものである、既に發表せられた京城の筏節と釜山の筏節と共に三幅對を成す譯であるも面白い。

■春の月尾島
春なれば、主さ船漕ぐ月尾島。人の噂も白鷗やヨイシヨ 筏に見まがふヨアリヤ佐櫻ヨ 夜半にマタチヨイ〳〵 散るかよ。浪の音。

■夏の八坂神社
夏なれば、八坂社内の夕涼み。神に誓ひた漁の火のヨイシヨ 燃ゆる想ひたヨアリヤ涼風にヨ 吹かれて。木間隱れ。主さマタチヨイ〳〵

■秋の各國公園
秋なれば。紅葉色づく各國公園。君とベンチに假名文のヨイシヨ 胸に飽るゝヨアリヤ露秋ヨ 惜くやマタチヨイ〳〵 別れな。鶴の聲。

■冬の敷島遊廓
冬なれば。積る思ひを敷島の。里に雪見の觀炬燵ヨイシヨ 枕に通ふヨアリヤ濱千鳥ヨ 啼いてマタチヨイ〳〵 明かせば。銀世界。

釜山商議役員會

釜山商業會議所にては三十日午後七時より香椎會頭邸に於て役員會を開き南濱修築に關する打合せを爲す所ありたりと云ふ尚同所に於ては三日午後三時より府内商工俱樂部に於て過般南支觀察の任を終へ歸釜せる派遣員伊香賀水野兩氏の談報告講演を公開すべしと(釜山)

調資運動報告

既に滿洲各地商業會議所代表者及び京城商業會議所と共に東上し滿鐵増資運動に參加したる安東商業會議所會頭中野初太郎氏は二十九日正午より驛前安東ホテルに於て商業會議所議員其他の有力者を招集して調資運動の經過を報告し午後三時散會したり(安東縣)

○看護婦募集 順化院では過般來四十餘名の患者を收容し看護婦の手不足を來しつゝあるが府では看護婦を高給にて雇入る由なれば希望者は京城府衞生係に申出られたし

俠客奇譚 祐天吉松

第八四席 神田伯山講演

立花金五郎と大橋藤吉、政藏の三人が、丁度吾妻橋の所まで來ると全く日が暮れました、六月十五日の夜、滿月が水に映つて誠に風情を增し、川風が涼しいので思はず立止まつて居りましたが、軈て橋を渡つて左へ切れた 藤『モシ立花氏、那の三圍の堤下の鳥居の傍に新しい二階屋がございますな 金『左様 藤『成田山と云ふ御神燈の掛かつて居る那處が吉松の家でござる 金『居るか居ないか分からぬが居れば手前突然ざまに拔打ちに切つて御覽に入れるから、お二人見てお出でなさい 藤『イヤイヤさうして我々は是にて御免を蒙る』二人は一目散に逃歸つて了つた 金『アハヽヽヽ那れが天下の旗本かい、呆れ返つたもの』立花金五郎セヽラ笑つて、櫻の吉松の家の前へ出て來て、木へ凭懸り中の障子を覗いて見た、庭へ打水をして蚊遣を焚き、涼しさうな座敷で浴衣の單衣を著て只だ一人吉松が酒を飲んで居る、ウム那れが吉松か、一寸見ない内に大分身體に肉が附き腕前も却々出來さうだ、然し乃公の目から見れば何でもない、寧そ飛込まうかしら、願くば是へ出て呉れゝば宜いが」と考へて居る後の方でチヤラリ〳〵と雪駄の音、振返つて居ると、一剃りに削つた野郎頭荒い非杼絣の單衣、黒絽に赤く梅の折枝の五つ所紋の羽織を著て、赤い鼻緒の雪駄に燃立つばかりの緋博多の帶、赤い扇をパチリ〳〵ヘラヘラ〳〵坊主萬橋見たやうな奴が、チヤラリ〳〵堀下へ下りて參りました『ヘエ元締今晩は 吉『誰だと思つたら吉原の一八さんか、日が暮て今潮先だのに何で此んな所へ來たんだ 一『ヘーエ、吉原琴花魁のお使ひに參りました 吉『ア、然うか 一『エ、十日ばかり煩つて居りましたが、明日床上げの祝をいたしますから、是非貴所に來て頂きたいと斯う云ふお使ひで、どうぞ此のお手紙を御覽なすつて下さいまし 吉『ウム、さうか其れア結構だつた是非明日行くから宜しく言つて呉れ、此の手紙を見たが矢張り大きいだけの事だ、大きに御苦勞だつた、サア〳〵早く吉原へ歸つて寐ねえ 一『ヘエ、元締、何か別段に御用はございませんか 吉『別に用はねえ 一『何かあるでせう 吉『別に傳言もねえ、どうせ明日行くから 一『然うでございますか、何かお忘れ物はございませんか、吉『何にもねえ 一『何かお忘れ物はございませんか 吉『忘れ物はねえここよ 一『左様でございます、お互ひに今は至つて不景氣で…… 吉『從來奴ね、遊んで世の中を遊つてる藝人が不景氣なんてねえ、商人衆や、お百姓なら兎も角も、藝人が不景氣なんてへことを口に出すもんぢやアねえ 一『成程御道理でございますが、どうも不景氣に相違ありません、吉松親分の前で何んでございますが、その一分呉れた祝儀が二朱、二朱呉れた祝儀は何れ今度と云ふやうな擬ひ奴があつたものだ、サア些と 吉『ア、祝儀の催促か、祝儀ばかりだが持つて、呉れ 一『こう恐れ入ります、何んだ是ではお詰申したやうで 吉『詰たに違ねえから、九段坂を車の後押しをするよりお前が腰を踊らる方が餘程骨が折れさうだ 一『へ、へ、ちやア親分左様なら、明日は是非お待ち申して居ります』と一八が歸つた後で吉松は團扇片手に堤へ涼みに上りました。

安東印刷總會

株式會社安東印刷所第一期株主定時總會を二十九日午後三時より安東公會堂に於て開會決算其他の諸件を附議したるに今期の利益は二百五十圓八十三錢にして後期に繰越せり因に同社は七月中旬頃より營業を開始す可しと(安東縣)

京義線餅店驛前 煉瓦製造販賣 木材、米穀、叺賣買 共榮社 電略キ又はキヨ

人蔘王 ツ 村津兄弟商會 京城本町 電話 一四八〇番 一八七〇番

將棋新手合(完)

於京城黄金町三丁目二二五 滿呂木將棋所

香落番 六段▲滿呂木光治(京城) 三段△龜山振次郎(釜山)

(圖は前號指了迄の局面) △持駒 龜山氏 角銀歩三

二手費消 滿呂木氏 (持駒)▼

△八二角ナル ▲同玉 △七二成桂 ▲同金 △七一銀 ▲同玉 △七二銀ナル ▲九二玉 △八一銀 ▲同玉 △六二銀ナル ▲七一銀 △七二成銀 ▲同玉 △七一龍 ▲同玉 △六二銀(ヌ) ▲八一玉迄にて 滿呂木氏の勝

滿呂木六段講評 △(ヌ)六二銀打ちの處五三角と打ち八一玉七一金八二玉六四角と指す手もあれど七七角六五五六四步五四玉七一玉となり七六玉形ちになれど駒切れ故最後に下手方は自然の敗れとなるべし

總評省略

名刺 京城 太平堂 電話一七二二番 振京一三六七番

七月四日

(舊暦五月十九日) ▲日曜日 ▲癸戌 ▲九紫 ▲西方 ▲大安

▼九紫▲吉節の到るを待つべし
▼一白▲不面目千萬な事ある日
▼二黒▲盛運にして萬事好都合
▼三碧▲得意の日新しき方面に運ぶ日健康に大に敵み盤く
▼四緑▲貴人の援助を得るの日
▼五黄▲瑞氣満ち晴らす日出世を求むるに可但驕慢を戒む
▼六白▲一杯喰はし込まる、日
▼七赤▲白衣の事あり、事見合すべし
▼八白▲笑つて功を収むる日

廣告

堅牢無比 小倉セル 學生仕立袴 三好屋商店 縞セル 御羽織 別仕立 (價格表 [illegible])

織物界 大慘狀の跡 見よ讀者よ各位 一大謝恩の志 中元の御禮を兼ね 今回夏物賣出し 最終なれば 全く謝恩的大見切賣出し 同様續々御用命仰付られ度偏に希上候

KAZEPIRIN カゼピリン 熱 風 風引には 大學病院携範方劑 本舗 樂天堂製藥會社 朝鮮滿洲無盡の特約店に販賣す

美人 珍寫眞 ○一見血湧き肉躍る珍寫眞 ○眞に之れぞ得難き逸品 京城[illegible]

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行 頭取 三島太郎 京城府南大門通二丁目 電話長六〇一 四番 營業振替貯金口座四〇九番 年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に貯蓄預金業務を取扱申候 支店及派出所 (京畿道)仁川、水原、開城、(忠清北道)清州、忠州、(忠清南道)公州、鳥致院、大田、論山、江景、(全羅北道)全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里、(全羅南道)光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋浦、榮山浦、濟州島、(慶尚北道)大邱、浦項、金泉、尙州、(慶尚南道)釜山、草梁、馬山、新馬山、統營、晋州、(黄海道)海州、沙里院、(平安南道)平壤、鎭南浦、安州、義州、新義州、鐵山、(平安北道)江界、(咸鏡南道)元山、咸興、北靑、(咸鏡北道)羅南、城津、鏡城、清津、會寧、元山里、成川、江陵、(江原道)春川、宜川、鐵原、右の外内地、朝鮮、滿洲、支那、各地に取引先有之候

貸自動車 五人乘七人乘何れでも 一、市内貸切一時間金五圓 時間待一時間ニ付金四圓 二、市内三十分未滿ノ送り迎ヘ一回ニ付金參圓 市外貸切ハ特ニ御相談可申上候 京城太平通二丁目 鷄林自動車商會 電話二一九〇番

白毛赤毛染 スイナ 登録商標 自然の黒髪の色艶に染まる ちゞらが赤毛染 ナイス ナイス五大特長 ■タッタ二十分で染まる、■天禀の色艶に染る、■襟枕に汚ず洗て剝げず、■毛瓣を嬬し悉迄染り、■用法至極簡易なり、 全國各化粧品店藥店にあり 發賣元 東京 大阪 丹平商會

治淋内服劑 ゴノサルビン ゴノサルビンは既に數年間治療界に於て其効力を確められたる治淋内服劑にして、白濁治の如き胃障害、腎臟刺戟等の副作用を有せざるを特長とす。(適應症)急性及慢性淋疾、女子尿道淋 發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店 電話本局二二四番二二五番 振替大阪二六二番

大阪商船出帆 ▲群山木浦大連行 [illegible] ▲信濃川丸 七月四日後四時 ▲天智丸 七月七日後四時 ▲大連直行 ▲宗像丸 七月[illegible]日後四時 ▲仁川丸 [illegible] 四湖津新浦城津清津行 安平丸 七月四日後九時 釜山門司宇品神戸大阪行 安平丸 七月九日後十二時 上海基隆打狗行 湖北丸 七月八日後四時 基隆丸 七月十日正午 歐洲行 一ヶ年四回 南米行 一ヶ年四回 濠洲行 毎月一回

日本郵船出帆 高砂丸 七月[illegible] 濟通丸 [illegible] 大連支店 [illegible]

尼崎汽船出帆 ▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行 大湖丸 七月[illegible] 太有丸 七月[illegible] 赤城丸 七月[illegible] 印船客御取扱所 仁川海岸町 [illegible]

互光商會汽船出帆 元山、西湖津、新浦、城津、清津行 第三碧山丸 第一碧山丸 釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 [illegible]

共同汽船出帆 ▲鎭南浦大連行 第二共同丸 七月一日正午 六月三十日午後 ▲青島直行 十一丸 六月 前後六時出帆 取扱店 釜山 [illegible]

朝鮮郵船定期 (元山出帆取扱店)[illegible] 大阪、濟州、神戸、敦賀行 京城取扱店 仁川代理店 朝鮮郵船株式會社 [illegible]

商況

株式

東京株式（至急電報）

二日前場　寄付　東株　一四〇、七〇　前日比　八、三〇安

東京現株（至急電報）

二日中値　鮮銀　一〇〇、〇〇　▲二一九、〇〇　同新　▲二、五〇　▲三一、〇〇　朝銀　▲二、〇〇　▲三一、四〇

大阪株式（至急電報）

銘柄	一日 後場大引	二日 前場寄付
大株	二三八、五〇	二三三、〇〇
同新	一二八、五〇	一二二、一〇
郵船	一四七、一〇	一四二、一〇
同新	七九、〇〇	七四、一〇
商船	一六四、五〇	一六二、九〇
同新	一〇九、〇〇	一〇四、〇〇
鐘紡	二五四、九〇	二五〇、〇〇
同新	一九七、〇〇	一九五、〇〇
東紡	一九七、〇〇	一九五、〇〇
東米	一六一、〇〇	一五八、一〇
上取	一六一、〇〇	一五八、一〇

安東株式（至急電報）

安東信託　十五日限 二二一、〇〇　當限 二二七、〇〇　先限 止

京城現株（標準値段）

銘柄	買	賣
仁取	四〇、〇〇	一六、〇〇
京株	二三、五〇	一五、〇〇
安信	二二、五〇	二二、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	三九、〇〇
同新	五〇、〇〇	五〇、〇〇
朝銀	三三、五〇	一八、〇〇
東拓	二二、〇〇	四〇、〇〇
朝鐵	三五、〇〇	三〇、〇〇
大土	三五、〇〇	二〇、五〇
東亞	一〇、〇〇	一一、〇〇
朝紡	二三、〇〇	一八、〇〇
南毛	一五、〇〇	一九、〇〇
朝紡	三二、〇〇	一七、〇〇
仙興	一五、〇〇	八、五〇

紐育株況

三十日紐育發一日入電に依れば紐育株況は手固くスチール株九十二弗八分五を戴來れり（大阪電報）

六限標準値段　東京取引所

▲第一部　日本郵船　一四一　東洋汽船　一三六　大阪商船　一八一　日本海運　四一　東京海運　一六一　日清紡績　一四四　富士紡績　一二九　（以下略讀不能）

▲第二部　（數字判讀困難）

金融の影響

東西銀行團の救濟策に就て協議したる結果は鮮銀を中心として事業資金の融通を爲すにありて既に決定したりとの事なるが期限は一ヶ年にて回收し得るものに限り最近尤も融通のつかざる有價證券に對しても不動産擔保の下に貸附けを爲すべく綿糸綿布鐵鋼製銅その他に對しても救濟資金は諸ゆる方面に亘りて需要あるも株式に對しては市場の救濟資金を融通し來れるに出まれるのみなれば一般市內銀行は全然なしと云ひ得る悲況を持續し來りたるものか今や此の融金決定を見るに至れるは確かに株界の有力なる强材料と見て可なるべく唯四圍の狀勢落付かざるものあるより反撥を演じ得ざる迄も下げ足を喰止むるには充分なるべしと

肥料株前途

肥料會社は金融梗塞の爲め製品の受渡難と市價の瓦落より資金難を訴へ居れるが與論を通じて不動産貸出の途開かれんとするものあること佛白英の諸國に於て過燐酸六十萬噸の不足よりこれが補給を我國に求め來り既に其の中四千噸を化學肥料にて引受けたるの實情よりすれば肥料株は化學肥料及舍密を除くの外は尚歡調を願せざれども目下の値段は恐らく不況の極端たるの觀あれば大盤に於て斯株は買狙ひに妙味あらんかと

鐘紡注目さる

鐘紡鐘新は大株以上に趣味を以て思惑株とされつゝあるが今前場は現株二十圓餘高の二百六十圓こまで奔騰し尚ほ餘勢り離きを示し動もすれば買募らんの氣味あり今假に同株過般の高値六百圓を絶頂とし最近の安値を底値とせば其中値三百九十圓處なるを以て順序よりも三百四五十圓までの奔騰なる

大連株式界

支局一記者

▲月末市場とて新規の商內全く薄く場面は買方の利有と買方の手詰物との小競合なれば相場も抄々しき變化なく新規に買り又買ふやうな材料は今の處ドコを探しても見當りぬ▲株信の二十二三圓と云へば上引かれた所で大抵底か知れて居ると云ふので大分新規に缺狙ふものも出來たやうだ三谷なども昨日あたりから弗々買に廻つたやうな形跡がある▲山田は買つた其儘で勢を眺めて居るが之が何處で買つて出るかを皆が注意して居るやうだ併し此の買は最初から渡株を說明して居るものであるで今更ら變化するやうなこともあるまいが去りとて買つた値より安くなれば買埋めても良い下心はある▲前して賣出して二十八九圓所からで六七千株は買つたであらうと之に加へて日華の買物があるから腰の弱い賣方には受け切れたものではないサ▲併し日華の三萬は全部出る氣遣ひはなし當所株の一萬六千七百枚にしても全部は賣り放す意嚮は全然なく一萬五千は是非殘して後の三千七百株位は賣るかも知れぬ▲日華は最近に於いて株の鞘取に十二三萬圓も儲けたと云ふ噂であるから多少の背負込みはあつても株信もあり當所株も有つて居る以上押込位の直段は維持して往ける事と思ふ近頃此株

漢銀增配と買氣

漢城銀行は當期成績良好のため一分增配說あり消息通の間に買ひ望みある模様なるが未だ手合せ行はれず株價の氣配は舊株四十八圓見當新株十二圓所を唱へらる

東亞新株前途

東亞煙草會社は三分減配の一割九分配當を發表せし爲め一部に於て失望の聲あれど該株の前途より見るも三十一圓所は買り余地なからんとの說多し

安信市場大商內

連日紛擾中の安東信託株は二日の同市場の出來値に見るに烏飛頭打ち氣味ならが商內は當先合計一萬一千株を算し取引所決定と共に同株の人氣集中ば幾ろくべきものあるが如し

公債株式問屋
京城府光化門通
㊇ 丸八商會
電話 光三六〇八番
電略 〇八又八（マルハ）

鮮銀株擡頭

諸株暴落の影響を受け一流銀行株すら押込以下に落ち込みたる有樣にて鮮銀株の如き殆ど買價以下に叩かれたるも固より一時的人氣なれば其落付くと共に當買人氣となり今朝は百二十二圓と擡頭し來れり

京株底堅し

二十五圓五十錢以上は頭重く二十五圓割れは望み薄き模様にて目先釘付けの狀態となれるが株ガスレを唱へて人氣何となく强含みの傾向なり

京城現株市況

取引多からざるも商狀は寧ろ强含みにて京株の如き二十五圓の不動相場なるも安値は買拾はんとの氣配となり鮮銀及安東信託には何れも上向きを示せり今日の手合せを示せば左の如し

銘柄		
鮮銀	一二二、〇〇	一二〇、〇〇
京取	一五、〇〇	一九、〇〇
仁取	一六、〇〇	一一、〇〇
安信	一三、五〇	一二、〇〇
殖銀新	一四、五〇	五〇、〇〇

株界片々

▲京株ですら未だ海のものとも山の物ともわからないが…▲大阪が近來減つて切り賣氣附いて來た由來上げ相場の尚硬を附けるのは大阪方と定まつて居る最近の同地の銀行業者が此態放任して置いても潰れるなら出來る丈け株式資金が融通して良いなれば結構苦しく不幸にして更に惡るくなつても往く／＼は不可ないであるからと謂はば樂觀的に金融の道を附て居るのが効を奏したものらしい（六月廿日發）

▲三十三四圓所で銀行の連中が大分買つてゐるらしい結局その邊まで上るのではないかと云ふ人もある▲然し三十圓と云ふ値は開場期でも切迫せぬと出まいまで二月で五十一萬圓の手數料を擧げてゐる此の調子では十五割配當要望說が出るかも知れぬ▲その仁取を百七十圓所で賣るものもある何しろ探算とか配當ためにも買らるゝと云ふ有樣で東亞三分減配…馬詰君や東亞の社員は配當減なんて事はありませんと云つてゐたとかでアテ外れの連中もあるらしい▲當地では中值三十一圓こが東京では少したかいとも云ふ

米況

東京期米特電

二日前場　當限寄付　三十一圓二十錢　中限寄付　三十四圓七十錢　先限寄付　三十三圓七十五錢　止め　二十一圓八十錢　一日後場（以下略讀不能）

大阪期米特電

二日前場　當限寄付　三十三圓五十錢　中限寄付　三十三圓七十錢　先限寄付　三十一圓六十錢　一日後場（以下略讀不能）

東京金利　七月一日の現在（略）

大阪金利　七月一日の現在（略）

神戸期米特電

二日後場　先限寄付　三十三圓八十錢　中限寄付　三十一圓八十九錢　當限寄付　三十一圓三十五錢

下關期米特電

二日前場（朝、後資）　當限　中限　先限（以下略讀不能）

仁川米期

二日前場

下放れ混戰

昨來の場況は逐の安移りと相俟つて軟派の追撃に六十五錢と押し小口の手詰め折納引跡大阪三十五錢安を入れた時に三十一圓丁度と云ふ所で頭を押へ勢ひに四十圓の追撃を受け戰ひ崩されば買方の氣を腐らす事こ同時に四十錢といふ安値に始め出來たる買ひに上りもして小戻しせしも七十九丁安に十錢さ小戻し▲防戰に十錢と小戻しせしが買方の手強いに賣向はれ三山布と手揃いに賣向はれ

十圓の大關門も無造作に打破り

十錢と蹴散らされ二十九圓七十錢と暴ひにら弱けた…

買過ぎ反動

昨今は種々の好材料の横はれるに拘らず財界事情に伴ふ弱氣の旺盛によりて動もすれば相場の下足に向ふ易く肝心の正米は頑として弛むことなくも今朝は俄雨の安移りにめを先頭に追い買を試み三十圓の大關門を瓦解せしこと其威力は甚大…

硬派の駈引手

新市場は正米の强硬さよりも無意味に買ひ進む者ありと…

大阪手堅し

昨日の新市の立會は相變らず大阪筋の買ひ物先たるが今前場は大阪筋の寄付き…

後場小競り合

前場低落の反動として後場は稍持ち直し…

市場雜觀

…

前途形勢如何

既に當相場は財界悲觀相場も一段落を告げたるの觀あるも…

仁川米豆取引所仲買人
㊂ 林買店
電話一八二三 ・ 電略（シ）又八（カクシ）

京城正米市場

地方正米依然堅調にして入荷極めて少なく…

白米引締まる

…

粟焦付狀態

…

仁川正米市場

正米は出廻り品の爲め手持筋は手放す…

大阪三品特電

二日前場　七月限　三一九、九〇　八月限　三二五、一〇　九月限　三二八、〇〇　十月限　三三九、九〇　十一月限　三三〇、九〇　十二月限　三三〇、〇〇

京仁綿布解決

京仁綿布商と賣買業者との紛擾問題は兩者の歩み寄りにより圓滿解決を告げたり…

中　大賣出　元
新荷着
ウオルサム時計
エルジム時計
其他各種時計品並ニ貴金屬品一式取揃申候
京城本町
田中兄弟時計商會
ニッケル十六形專賣側アンクル機械附
金拾圓ニテ自七月一日至七月八日迄特價提供仕候

りん病妙藥
消渇
吉澤德次郎商店
京城吉野町一　振替七三五八一六

生徒募集
善隣商業學校

朝鮮郵船株式會社

株主失權公告
加古忠兵衛

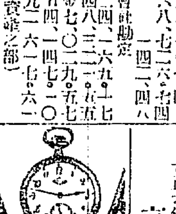
中風病

毛布
見よ！見よ！！
半價發賣

第五回決算報告
貸借對照表
朝鮮製紙會社

往診 宅診
入院隨意
壬生醫院
仁川仲町一丁目

京織道
公告
大正九年七月一日

川合時計店
京城本町二丁目　電話一九一八　振替京城三二九


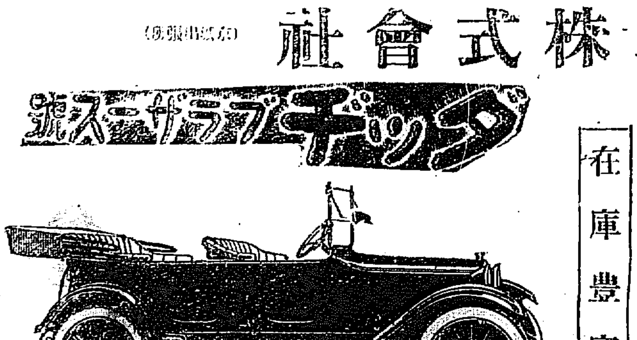
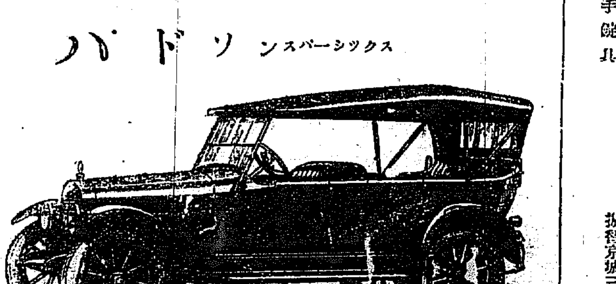
賛化病院
內科 小兒科
入院隨意
施療す
古城憲治
打田義芳

模範
全乳
東亞牧場

洋鐵鋼、諸機械
工具附屬品一切
金物商
月刊物價表 御申越次第進呈

セメント瓦
工場　朝鮮　龍山第一工場　元山第二工場　平壤　羅南　釜山
內地　若松　大阪　名古屋
特許セメント瓦製造株式會社

痔疾專門
京城久枝肛門病院
電話二一〇二番

日本自動車株式會社（京城出張所）
ダッヂブラザース號

ハドソン　スーパーシックス

在庫豊富

京城本町三丁目
近藤安吉商店
建築用金物一切
大工道具及打物

眼科專門
金井眼科醫院
京城若草町
入院隨意

劍舞 (四六)

碧瑠璃園 挿畫 森田ひさし

博士の診察(三)

お花は駈け出して見たが、その館に見ゑがなかつた、此方から『あなたは』と聞かぬさきに『安藤助』さんはお宅ですか』さあちらで云つた

『はい、安藤は手前でございますが、あなたは何方樣でございます』

『わたしは』云ふ中にずツと入つて『早川榮之助と云ふ者ですがね』

その榮之助をお花は記憶して居なかつた、もし父の知人ではないかと思つて、彦兵衛を振り返つた、そして目顏でそれと知らせたが、彦兵衛も何等の表情をして見せなかつた

『早川ですよ、こちらで御厄介になつて居た菊枝の兄の榮之助ですよ』

加之にニコ／＼と微笑さへ浮せて云つた、お花はやつと思ひ出して

『まあ、左樣でございましたか、どうもお見外れ申しまして(實は一度も見たことのない男だつたが)さあ、どうかお上り下さいまし』斯う云つて彦兵衛の方を向いて『お父さん、菊枝さんの兄さんですよ』

『さうか、此方へ上つてお貰ひ』彦兵衛は氣の無い返事をした

『さうか、此方へ……』

お花は廂の座蒲團を出して云つた、榮之助は腰にさして居た扇子を取つて、上り框から脇行りあがつた

『突然參つて飛んだお邪魔を致します、御老人、御病氣で在らツしやるさうで……』

『どう、困つて居りますよ』

『殊に御不自由さうで、さぞ御困難でございませう、大いに御同情致します』と榮之助は顏越しに彦兵衛をじろ／＼見て『それにつきまして……實は先刻から格子さきで御樣子を伺つて居りましたが、何か斯う博士の御診察がお受けになりたいとか何とか……』

『はい』とお花は眞赤になつた

『こんな事を申しては失禮ですが、妹が御厄介になつて居た御恩返しも致さねばなりませんから、其の位の金子はさし上げても宜しいやうなものでございますが、それでは却つて失禮にも當りませうし、僅の金子で御恩を買ふやうに思はれるのも不本意でございますから、何うでせう、一時御用立を致すことにしましては……高が二十圓、その内に御都合の付いた時、御返却下されば夫れで可いのでございますが……』

榮之助は誠意をこめて云つた

彦兵衛は物堅い氣質なので他から金を借りたりすることは好まぬが、開いた口へ牡丹餅の落ちて來たのを、嚙まないで居る理由は無論ない、二十圓の金さへあれば、日頃願つて居た博士の診察を乞ふことが出來ると思ふと、病氣の爲めに衰へて居る魂が、咽喉元から手を出して『どうかお貸し下さい、さうなればわたしも助かります』と叫びさうな樣子であつた、お花の金指も動いて來た

『どうも御親切に、難うございます、お父さん、どうなさいます』

『さうですねえ、お金を貸して下さるのは有難いが、呪一に聞いて見ないと、何とも御返事をすることが出來ないねえ』

『誠に御尤もな事と被仰いよ、高が二十圓ぐらゐになつても知れて居ます、安藤さんが何とか被仰つたら、わたしが出て詫をしますから、病氣は醫者からと下世話にも云ふぢやありませんか、詰らん醫者に百ぺん診て貰ふよりは、名ある博士に一ぺん診て貰つた方が爲になります、之れで病氣が全快すれば、二十圓要らうが三十圓要らうが、これほど嬉いものはないでせう、悪いことは云ひません、早速診てお貰ひなさい』

榮之助は懐から鼻紙入を出して、手の切れさうな十圓紙幣を二枚出した、彦兵衛の凹んだ目は嬉しさうに輝き初めた

タオル
戸タオル滿艫一手販賣
京城若草町四〇
御卸 上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三三二番

日報詞苑

歌壇

初夏慕情 —京の人よ—

あづさ

此頃の夜空したしき我を訪ふ君のもちたるあやめ草かな

さみしさは枕べ近きあやめ草ゆふぐれ時を床に見たるも

わりなしや床にこやりてあやめ草しみ／＼見れば涙の湧くも

見れど飽かぬ卓に挿きたるあやめ草病み臥りつゝ五月迎へぬ

夕されば坂上に來てラツパふく兒らな思ひつゝ籠りゐにけり

ねむり淺きいたづきの我にふくめよさ伴が持ちこしこの藥なり

練兵場にはためく幟ふかみ床にはなりて午砲きけり

かくやめば我の望みのむなしさて床にこもり日記したゝめり

心ならずたより書きぬいたづきの我にしあればうらみ才げよ

思ひわびひそかに立ちて縁にゆくよろめく足を見やりたるかも

叅うへひさに登りてわが膝のほそり寂しく見つめたるかも

×　箕川倭文男

君死なば我も共にと嘗しが思ひ出さなり夏又かへりぬ

×　岩恒 銕頓

在りし日の春のかず／＼繰り返し一人さびしむ春の日の午後

×　谷川 松花

よろこびもけた悲しみも空より降り來るものと唯に祈らむ

×　葉都島涙陽

花曇四月みそらの風ぬくみ見るさしもなく見入るパラソル

春の陽を紅き小さきパラソルにへぎり君と丘に立つかな

×　田津夫

うらぶれし心わびしく臨夜の温泉町たどれば山鳴りのする

×　遠江 敬一

明け方の床にいさゝか冷たさを感じつゝ聞く早春の雨

×　嘉茂 末榮

眠ざめ來て靜もり深き天地のこの嚴肅さに立ちつくしけり

小曲

▽新月　立花 杜鵑

ちゝのみのちゝなきてさぞはゝそばのはゝなよべどもましまさぬゆふべかなしく

ほのやみの土藏のかげになきわれてたたずみにけれにひづきのあはきかほたれ

▽渡り鳥

ほそりゆくさしかきたてふでくきのかげもおぼろにたどりゆくたまづさのうへ

くさ／＼のおもひでかなしかゝるなりこゝろもはるかになにさりかそらなわたりぬほのあをきつきのしたびを

規約 原稿は明瞭に認め住所明記の事△字體の亂雜なるものは一切採らず△短歌は葉書にてもよけれど長詩は原稿用紙若くは半紙に認められ度し△宛名は京日詞苑中の事

皮膚科 專門 外科 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二一五八番

舊龍山(電話四六番) 八景園 新白水 ○海川魚御料理 ○風景絶佳

新刊紹介

▲ホイツトマン訪問記(川崎備寬氏譯) 民衆藝術の先驅者ホイツトマンをカーペンターが訪れた時の記録である、カ氏はホ氏の衣鉢を繼いで赤裸々な訪問記を以て目すべきで無い、或は詩を論じエマーソンを評し更に詩人としてのホイツトマンの生涯を叙し其の偉大なる格を躍如たらしめてある、我が文壇今や民衆藝術の聲喧しき時、此のデモクラシーの稱へられつゝあるに方り此の名譯を邦譯した川崎氏の勞を多とする(一圓四十錢東京牛込區横寺町聚英閣)

▲紺本・本外史(第十冊日六月十日着) 我が文壇の者宿大町桂月氏が新山陽の日本外史を平易にして簡明なる日本體に譯述して實さに歴史讀物の妙趣を加へ、淺泉諸伯の彩泥な筆端を挿入して花さしたるもの、第十卷で前編の裏面史とも云ふべく徳川家康の生立から其の自在な政略を描いてある少年修養の資として無前の好者である(一圓東京日本橋本石町博文館)

▲大觀(六月) 敎化的國家と新敎育(大隈伯)文化主義の問題と共礎(桑木博士)文化主義と功利主義(西宮藤朝)藝術より社會改造へ(厨川博士)獨逸の開革命前相(五來素川)其他論說論說筆[illegible]小說筆數篇(五十錢東京日本橋[illegible]町實業日本社)

▲人間(六月) 小說父親(谷崎潤一郎)戲曲[illegible]小說盃(秀雄)同一枚繪(久米正雄)戲曲雨(吉井勇)等同人の創作に加へて加井繁一國題の根本思想(松岡正男)インタナシヨナルの改造(宗伏由信)小劇場の進因(伊藤熹朔)其他見るべきもの勘くない(七十錢東京四谷區右 町共社)

▲大洋時報(六月) ホンカーサイ總督の統民政策と朝鮮の經濟的施設(東部西伯利旅行記を始めとし玉の聯盟の紛爭より誘がれし各方面の分類械(鷗)其他各種雜俎研究の名稿共に有益なる記事滿載(五十錢東京麹町區內山下町東洋協會)

▲市町村雜誌 十七錢東京芝區田村町共社

▲敎育評論(六月二十五日) 十八錢東京麹町區飯田町開發社

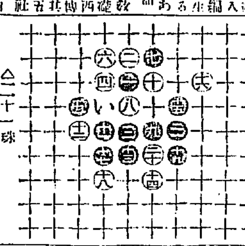
▲青年界(六月) 十三錢東京小石川區白山前町共社

▲滿蒙經濟時報(六月) 五十錢察大加茂町奉天商業會議所

一六日の田小學校に於て始めて第一回に試みられた父兄參觀の會議が學校を見るに一致し[illegible]實業學校父兄[illegible]會は我々の喜びとしたに適應した理想の店員を得る方法なりと思考す主催者側の苦心努力は實に感謝して止まない次第である而して會同側に於ても其の實際に臨して稍々熟心の態度現はれしは誠に喜ばしき事であらる主催者諸彦の益々御努力あられん事を祈ると共に併せて會員諸君の更に眞面目に會の趣意を味はれん事を希望する次第である(赫濃生)

聯珠競技(第五回)

先手勝 二段 渡邊 正石
二段 寺島 鈴游



六段內田吏石評

黑七は「い」に打つ可し白八は「九」に引き十一に止めさせ「九」に防がば敵形となる可し

△二十一殊

生る生る

黑い毛生

一婦人が毛の無い爲に悲しい思ひをしかしい事と思ひ爲し遂に望み通り黑い毛が生えた奇蹟は專門の田中博士の實驗により益々其の效驗を證明せらる、此の實驗した禿頭の毛生藥は毛生藥の悪くて毛が生へる所に毛無人は皆意外の喜びに逢ひつゝ實地に見聞する所なれば今の方はハガキで東京京橋美容堂こり子へ申込めば人の爲自分の實地秘密を打明けて詳しく通知する由

月やく

とまりにて御心配の方は御安心下されよ新製アメノールを御服用あれば必ず月經が出來ます定價一圓五十錢二週間分二圓五十錢四十錢特製五圓[illegible]東京本郷區[illegible]町二ノ三 東京藥局 振替東京四七六七番

招聘

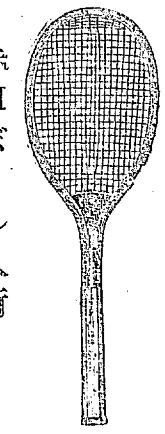
從業員

本社は勤務員本位の特典を設く(月收二百圓以上確實)地方永年居の地込み民衆計盤を提供す申込至急を要す 此際奮つて東京市神田區小川町 民衆社

防水布 雨具 製造 販賣

京城明治町二丁目 K 古賀喜商店 電話一八三三番 電略號(コ)又は(コカ)

運動具全部荷揃



赤Mボール入荷

京城本町 篠崎運動具店

從來關薪炭部ト稱シ多年御愛顧ノ下ニ營業罷在候處今回主人ト合議同店ヲ辭シ獨立左ノ所ニ於テ本日開業仕リ候ニ付テハ素ヨリ幾歲月ノ間沿線中品質善良ナル產地ニ於テ良品ヲ迅速廉價ニ提供セシガ層一層獻身努力ヲ爲シ以テ尊來ノ御厚志ニ報ヒントス希クバ舊ニ倍シ御引立ノ程右開店御披露迄急告候也

京城本町四丁目一〇七番地 新炭 石炭 卸小賣 松尾新治商店

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 新派 喜樂館

特別映畫提供 海底の樂園 日活 補捉潛水艇 新派 特作品 櫻の家 全五卷

悲劇の家 理の柵に並みの財産を[illegible]一貫前途の成功を望んだ青年、敵の如く結んで解けざる敵且の間より農村を覆す大悲劇は紅綠先生傑作です

米國ヴアイタグラフ會社傑作 競爭大活劇 戰鬪の跡 最終六卷 上場

三鍋水の昆 十四編汽車の墜落五高火路の中から山は全滅し市街は焦土と化しぬさりとわ餘りなる惡魔 跳梁よヤン夫婦は何處、卅一川 遂に戀たり此光景離れか正觀なるもの

大正館 壽町 電話八七二

日活向島 千代田の白狐 全七卷

柳生の裂目 西源最近の大傑作 千代田の大奥、武藝振る白狐の大活躍三男又十郎新陰流の玄妙なる手で、退治るに至る迄名物男一心太助の活躍と[illegible]の謎、快心の松之助入猛闘劇

日本活動寫眞會社代理店

▲哀話 悲慘な結婚 全五卷

米國ラスキー會社傑作 名優ファンニーワード 悲痛な劍闘 ──くそ歡失、れた片袖 以上二卷 實寫 皇后ヴァリン 丁幸の實況

▲哀話 宮本無三四 全五卷 劒兎 刀流の元祖 生立より百怪退治、巖流島の大血戰の結末迄、新之助が絕倫の大努力

▲悲劇 みだれ菊 全六卷 新派の大傑作 錦前琵琶彈奏

浪花館 明治町 電話二六〇番

當る七月一日より皆樣お待兼ねの

黃金館 黃金町 電話一六二七

當る七月二日より大陸特館 大[illegible]

▲大活劇 運命の惡戲 全五卷 米國ユニヴアーサル會社特作品

ボート選手 全六卷

當館封切公開

我國活動寫眞界の進步は漸く改めて申上るまでもなく好活家の御存じの通り今回の新劇は原作者から實心を撮影して居ります大努力

らい病 最新自宅秘密療法 如何程困難の者も癒りたるとの驚喜の聲 橫山博士 の製劑に申込有れば敎へます 返信料添へ申込め 播州明石相生町○ヒヨタンヤ

黃海道沙里院 運輸倉庫株式會社

廉賣開始

木炭買入時季

府設公設市場販賣直段ヨリ壹俵ニ付金五錢安ク賣升(現金ニ限ル)

但拾俵以上ハ特ニ御相談ニ應ズ

順序不同

櫻井町一丁目	田村商店
本町四丁目	松尾新治商店
本町三丁目	船崎商店(電話一〇二番)
本町三丁目(開城院前)	村岡商店
大和町二丁目	櫻井商店
本町四丁目	杉林商店
若草町	關商店新炭部(電話二二六番)
花園町	小原商店(電話九〇番)
初音町	津村商店(電話二二四九番)
日の出町	山下屋商店(電話一七七五番)
本町五丁目	小幡商店(電話六四六番)
林町	西川商店(電話一六四二番)
明治町一丁目	友谷商店(電話一二六八番)
太平通一丁目	小林商店(電話七三九番)
大和町一丁目	橫田商店(電話二〇一三番)

稲井黑鉛鑛業所 平安南道新安州 稲井武次郎

高井鑛業事務所 高井伊勢吉 本店 平安南道价川郡軍隅里 出張所 同 中西面泉洞

土地建物、有價證券賣買並ニ金融仲介 秋元ビル ブローカー商會 平壤本町二十五番地 電話六六九番

平壤醫師會

果樹栽培 平安攻玉園 平壤八千代町 電話長二六四番

工電社 恒成錄郎 平壤府旭町二十十番地 電話長八二四番

鎮南浦港町 朝鮮製粉株式會社 電話長 四八二三番

海陸運輸 諸工事請負 職夫供給 委托品賣買 各保險代理店

㊂ 千代田組 平壤櫻町一番地 電話七二四番

土木請負 各種パン製造販賣 鎮南浦 山本商會 電話一五二番

海陸運送業 鎮南浦 南浦組 電話一三六番

鎮南浦府尹 橋本豊太郎

金物首輸入商 釘本支店 鎮南浦三和町

鎮南浦 南浦材木商會

鐵道承認貨物取扱 丸五運送店 鎮南浦二和町 電話長二二二

汇浪芳太郎 兼二浦座

岡田旅館 沙里院驛前

御料理 三好亭 兼二浦 電話二二三番

貿易商 松本一良商店 黃海道沙里院 電話長一二八番

煙草砂糖製菓卸商 今富耕之助 沙里院 電話五七番

織居自働車支部 黃海道沙里院 電話長一二六番

竹馬已代太 黃海道沙里院

日用雜貨食料品 黑岩商店 兼二浦 電話六九番

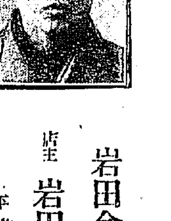
西洋雜貨 土木建築 請負 土佐野商店 黃海道兼二浦 電話三八番

有賀洋行 有賀個一 黃海道兼二浦 電話二三番

平壤本町六番地 上田寫眞機店 出張所 電話長一二一番

朝鮮燒酎株式會社 平壤府橋口町 電話長八四六番

子爵 今松(蒼) 平壤府倉田里 電話一一九番



岩田金物店 店主 岩田留楠 平壤府本町 電話長五五二番

祝平壤支局開設十周年

大日本製糖株式會社朝鮮支店

大同區駐在所 平壤府外船橋里

美林區駐在所 美林停車場構內

青龍區駐在所 大同郡青龍面岐林里

南串區駐在所 大同郡南串面猿岩里

力浦區駐在所 力浦停車場構內

中和區駐在所 中和停車場構內

黑橋區駐在所 黑橋停車場構內

黃州區駐在所 黃州停車場構內

沙里院區駐在所 沙里院停車場構內

馬洞區駐在所 馬洞停車場構內

清溪區駐在所 清溪停車場構內